K VTRを使う

| 各部の名称とはたらきK-2 |
|-----------------------|
| タッチパネル部について·······K-2 |
| 接続するK-3 |

タッチパネル部について

VTRモード画面(例)



- ① ボタン消 ボタン 表示しているボタンを消し、映像を全画面表示します。
- ② **Quick ボタン** カスタマイズメニューを使用することができます。 **音** M-2

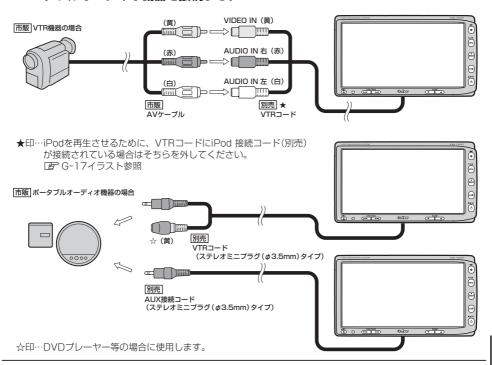
※VTRモードの操作ボタンは画面をタッチしたときに表示されます。

市販のVTR機器やポータブルオーディオ機器などの外部入力装置を利用した映像や音声を本機に出力することができます。出力するには、別売の下記コードをお買い求めください。



VTR機器などの映像は安全上の配慮から、停車中のみご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

1 別売のVTRコードやAUX接続コードを使用して本機に市販のVTR機器やポータブルオーディオ機器を接続する。



2 使用する機器の電源を入れる。

※他のモードになった場合は

- 1. AUDIO を押してAV MENU画面を表示させ、
- 2. VTR をタッチして、VTRモードに切り替えてください。
- ※ 別売のAUX接続コード使用時も VTR をタッチします。

3

VTR機器やポータブルオーディオ機器を操作する。

※操作のしかたはそれぞれの機器に付属の説明書をご覧ください。



お願い

本機の電源をOFF(エンジンスイッチをO(ロック))にする場合は、接続される機器の電源も一緒にOFFしてください。



- 別売のAUX接続コードを接続した場合の操作方法は、VTRモードから行なってください。
- VTRから入力された音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。 【写】「音声はそのままで、ナビゲーション画面を表示する | A-20
- ●VTR端子から入力された映像や音声はVTRモードにすることにより見たり、聞くことができます。
- ボタン消 ボタンをタッチするとボタンと情報バー表示を消します。
- VTRの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。 図 「音声はそのままで、ナビゲーション画面を表示する」 A-20
- ●接続した機器によっては映像や音声が出ない場合があります。
- ●接続した機器に音量調整機能がある場合は、本機の音声とバランスをとるようにしてください。 (調整してください。)
- ●下記レベルを超えた機器を接続した場合、映像や音にひずみなどが生じ、正常に動作しない場合があります。

AV入力端子(RCA×1系統)映像入力レベル1Vpp(入力インピーダンス.75 Ω)音声最大入力レベル2.0V(入力インピーダンス.47k Ω)

●接続するVTR機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

ハンズフリーを使う

| 17. |]期登録設定 | L-2 |
|-----|---|---|
| | 携帯電話を登録する | L-2 |
| | 登録した携帯電話の詳細情報を見る/削除する | L-5 |
| | 携帯電話の割り当てを切り替える | L-7 |
| | 登録携帯電話の自動接続の設定をする | L-8 |
| | 登録携帯電話の優先接続の設定をする | L-9 |
| | ハンズフリーの通話設定をする | ··L-10 |
| | 車載機(本機)のBluetooth情報を見る | L-11 |
| | デバイス名/パスキーを変更する | L-12 |
| | 携帯電話のメモリを本機に登録する | ··L-14 |
| | | |
| 電 | 話を受ける | ·L-16 |
| 電 | 話を受ける | |
| 電 | | ··L-16 |
| 電 | 着信音量を調整する······ | ··L-16 ··L-16 |
| 電 | 着信音量を調整する | ··L-16 ··L-16 ··L-17 |
| 電 | 着信音量を調整する 電話に出る 保留にする 通話を拒否(終了)する 通話中に自分の声を相手に聞こえないようにす | L-16 L-16 L-17 L-18 る |
| 電 | 着信音量を調整する 電話に出る 保留にする 通話を拒否(終了)する | L-16 L-16 L-17 L-18 る |
| 電 | 着信音量を調整する 電話に出る 保留にする 通話を拒否(終了)する 通話中に自分の声を相手に聞こえないようにす | ··L-16 ··L-16 ··L-17 ··L-18 る ··L-18 |
| 電 | 着信音量を調整する | ··L-16 ··L-16 ··L-17 ··L-18 る ··L-18 ··L-19 |

| 电站でかける | L-21 |
|--|-----------|
| 電話番号から | L-21 |
| リダイヤルから | L-23 |
| 履歴から········ | L-23 |
| アドレス帳から | L-26 |
| 発着履歴を削除する | ·····L-28 |
| 通話中に地図画面を表示する | ·····L-29 |
| ハンズフリーについて | ·····L-30 |
| Bluetoothとは | L-30 |
| ハンズフリーとは | L-30 |
| 音声について | L-3C |
| 安全上のご注意 | L-3C |
| 使用上のご注意 | L-31 |
| QQ コールを利用する ···································· | ·····L-32 |
| QQコールとは | L-32 |
| QQ コールを利用するまでの流れ | L-32 |
| 00 コールを表示する | -33 |

L-2 初期登録設定

"Bluetooth 対応携帯電話"を使用するには、はじめに初期登録(携帯電話の登録)をする必要があります。また、音量調整/登録削除/電話の切り替えなどの各設定をすることができます。

- 下記手順を行なう前にあらかじめ携帯電話側のBluetoothが使用できるよう設定してください。 ※設定方法はお手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- ハンズフリーの初期登録を行なう際には、誤登録を防ぐために、周囲の Bluetooth 機器の電源 はお切りください。

携帯電話を登録する

使用する携帯電話を本機に登録します。

1

オーディオ画面で MENU を押す。

: AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は MENU を2回押します。

2

システム設定 ➡ 携帯電話 をタッチする。

: HANDS FREE画面が表示されます。

AV MENU画面



3

設定 ➡ 携帯電話機器登録 をタッチする。

:携帯電話会社設定画面が表示されます。

※登録されている機器(携帯電話2台)がある場合機 器登録は選択できません。 HANDS FREE画面



4

登録する携帯の会社名(種類)をタッチする。

- :接続待機中画面が表示されます。
- ※携帯電話の会社名を選択することで、その会社に 応じた通話品質向上のための設定が自動で行なわ れます。

すでに登録済(Bluetooth接続済)の携帯電話(番号)がある場合、その携帯電話(Bluetoothの接続)を切断するかどうかのメッセージが表示されるので"はい"を選択してください。

※ "はい"を選択すると現在接続中の携帯電話との通信を 切断し、接続待機中画面が表示されます。"いいえ"を 選択した場合は登録作業を中断し、携帯電話会社設定画 面に戻ります。(登録できる携帯電話は2台までですが、 Bluetoothに接続できる携帯電話は1台のみとなります。 そのため切断するかどうかの操作が必要となります。)

> ※接続待機中に 中止 をタッチすると 接続待機を中止し、携帯電話会社設 定画面に戻ります。





接続待機中画面



5

携帯電話を操作する。

- ※携帯電話側を操作してハンズフリーとして登録を 行なってください。操作方法はお手持ちの携帯電 話の取扱説明書をご覧ください。
- ※登録する携帯電話の仕様(Bluetooth Ver2.1以降) によってはパスキーの入力が不要(セキュアシンプルペアリング機能)の場合があります。携帯電話および本機に表示されている数字が同じであることを確認し、 ほい をタッチすると登録が完了します。

携帯電話の接続状態は情報バーで確認することができます。 Let L-4アドバイス参照 登録完了メッセージ(例)

WXXXを登録しました。

接続完了メッセージ(例)

携帯電話が接続されました。



● *印…ご使用の携帯電話がドコモ/ au /ソフトバンク以外の場合、 **その他** を選択してください。 本機にて接続を確認している携帯電話は、下記アドレスをご確認ください。

http://www.honda.co.ip/navi/support/handsfreelist/

- ハンズフリーの初期登録を行なう際には、誤登録を防ぐために、周囲の他のBluetooth機器の電源はお切りください。
- セキュリティ確保のため、パスキー入力の際には約30秒の制限時間が設けられてます。パスキーの入力はこの制限時間内に行なってください。
- ●パスキーとは、"Bluetooth対応携帯電話"を本機に登録するためのパスワードです。 ※パスキーは任意の数字に変更することができます。 Let L-12
- ●携帯電話で複数の機器を検索した場合は、本機の機器名称等で判断してください。 上了「「車載機(本機)のBluetooth情報を見る)| L-1]
- 携帯電話の登録は安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ登録することができます。



携帯電話が接続されているときには、携帯電話のアイコンが情報バーに表示されます。



| 携帯電話の アイコン | 意味 | |
|------------|-------------|--|
| 11% | 電波状態良好 | |
| 图外 | 電波は届いていません。 | |

携帯電話のアイコン

アンテナ3本:電波状態良好



着信/発信/通話中のとき電波状態を表示



電池残量

- ※電波状態(アンテナの本数)は携帯電話の電波状態を表しますが、携帯電話によっては携帯電話で表示する アンテナ本数と異なる場合があります。(良好でも圏外となることがあります。)
 - また、着信中や通話中などに表示される接続機器の電池残量も携帯電話に表示される残量と異なる場合があります。
- 携帯電話は2台まで登録可能です。
- 携帯電話の詳しい操作方法はお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

登録した携帯電話の詳細情報を見る/削除する

本機に登録している携帯電話の詳細情報を確認したり、登録している携帯電話を削除することができます。

1 L-2手順 1 、 2 にしたがって操作する。

: HANDS FREE画面が表示されます。

2

設定 → 登録機器一覧 をタッチする。

: 登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※登録されている携帯電話がない場合、

登録機器一覧 は選択できません。

HANDS FREE画面



L-6へ続く→

3

詳細情報を見たい、または削除したい携帯電話(詳細 / 削除)をタッチする。

■ 詳細情報を見る場合

① 詳細 をタッチする。

: 詳細情報画面が表示されます。

登録携帯電話詳細画面(例)



▼ タッチで — 続きを表示

登録している携帯電話の詳細情報を確認することができます。

(デバイス名*¹/デバイスアドレス/対応サービス*²/携帯電話会社/自局番号を表示)

- *1印…携帯電話に設定されている名称を表示します。
- *2印…登録した端末が、どのサービスに対応しているかを表示します。
- ※お手持ちの携帯電話の自局情報(プロフィール)に絵文字を使用している場合、本機では (アンダーバー)表示されます。
- ※本機に表示される名称(デバイス名)は登録時のものとなります。携帯電話側で名称(自局情報)を変更しても本機では一度登録した名称が表示されます。
- ※自局番号(携帯電話の電話番号)が取得できた場合には、その番号も表示します。(取得できなかった場合には"一"(ハイフン)で表示されます。)

■ 削除する場合

① 削除 をタッチする。

: 削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるのではいをタッチすると選択した携帯電話を削除し、HANDS FREE画面に戻ります。

登録携帯電話一覧画面

登録携帯電話一覧画面

接続する 優先する

携带電話>登録携帯電話一覧

10:00



Д

2台の登録があり、現在使用中の携帯電話を削除した場合は、残り1台を接続可能な携帯電話として自動で切り替えます。



- 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

携帯電話の割り当てを切り替える

接続可能な携帯電話の割り当てを切り替えます。

※携帯電話は2台まで登録可能ですが、常時接続できる携帯電話機は1台となります。

1

L-2手順 1 、 2 にしたがって操作する。

: HANDS FREE画面が表示されます。

2

設定 ➡ 登録機器一覧 をタッチする。

: 登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※登録されている機器がない場合 登録機器一覧 は 選択できません。

HANDS FREE画面



3

割り当てたい携帯電話の 接続する を タッチする。

: メッセージを表示しBluetooth接続する携帯電話の割り当てが切り替わります。

登録携帯電話一覧画面





変更前の端末が接続されている場合は、Bluetooth切断を行なったあとに割り当てを変更します。



- 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- 携帯電話を切り替えた際、接続されるまでに時間がかかる場合があります。
- ●安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

登録携帯電話の自動接続の設定をする

登録機器がある場合、電源を入れたときに自動接続するかどうかの設定します。

1 L-2手順 1 、2 にしたがって操作する。

: HANDS FREE画面が表示されます。

2

設定 → 登録機器一覧 をタッチする。

- : 登録されている携帯電話の一覧が表示されます。
- ※登録されている機器(携帯電話2台)がない場合 登録機器一覧 は選択できません。

HANDS FREE画面



3

自動接続の する をタッチする。

- : 電源を入れたときに自動で接続します。
- ※自動で接続を行なわない場合は しない を選択 してください。

登録携帯電話一覧画面





- ●自動接続をするに設定していても携帯電話が接続できない状況(端末の電源が入っていない、端末の Bluetooth接続をOFFにしているなど)の場合は接続できません。
- 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- 携帯電話を切り替えた際、接続されるまでに時間がかかる場合があります。
- ●安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

登録携帯電話の優先接続の設定をする

登録機器が2台ある場合、電源を入れたときにどちらの機器を優先して接続するか設定をします。

- 1 L-2手順 1 、2 にしたがって操作する。
 - : HANDS FREE画面が表示されます。
- 2

設定 → 登録機器一覧 をタッチする。

- : 登録されている携帯電話の一覧が表示されます。
- ※登録されている機器(携帯電話)が1台もない場合 登録機器一覧 は選択できません。

HANDS FREE画面



3

優先したい携帯電話の 優先する をタッチする。

- 優先する の設定は次回車のエンジンスイッチを I (アクセサリー)または II (ON)にした時より有効となります。
- ※自動接続をしない設定にすると優先するは選択できません。

登録携帯電話一覧画面





- 登録機器が 1 台の場合は登録されている機器との接続となります。
- 優先設定は新規登録した端末に自動的に設定されます。
- 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- ●安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

(ハンズフリーの通話設定をする)

発着信音量/受話音量/送話音量の設定をすることができます。

- 発着信音量 · · · 発着信音の大きさ(+1~+15)
- 受話音量···通話先相手の声の大きさ(+1~+15)
- 送話音量···相手に聞こえる自分の声の大きさ(+1~+7)
- 1 L-2手順 1 、 2 にしたがって操作する。
 - : HANDS FREE画面が表示されます。
- 2 設定 → 携帯電話通話設定 をタッチする。

:携帯電話通話設定画面が表示されます。

HANDS FREE画面



- 3 調整したい音量(発着信/受話/送話)の
 - - をタッチした場合

: 発着信/受話/送話音量が小さくなります。

■ + をタッチした場合

: 発着信/受話/送話音量が大きくなります。

携帯電話通話設定画面





- ●受話音量はできるだけ小さく調整してください。エコーが出ることがあります。また、音声はマイクに向かって大きくはっきりとお話しください。
- 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 発着信/通話中に調整することもできます。 2 発着信/送話音量はL-16、受話音量はL-22参照

車載機(本機)のBluetooth情報を見る

端末を登録するときや、携帯電話に登録した車載機(本機)の情報を削除してしまったときなど、車載機(本機)のBluetooth情報を見たいときに使用します。

1 L-2手順 1 、2 にしたがって操作する。

: HANDS FREE画面が表示されます。

2

設定 → Bluetooth本体情報 をタッチする。

: Bluetooth本体情報画面が表示されます。

HANDS FREE画面





Bluetooth本体情報画面

デバイス名 デバイスアドレス パスキーなどの情報を = 表示します。



デバイス名/パスキーの変更をすることができます。

皆 「デバイス名/パスキーを変更する) L-12



- 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- ●安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

デバイス名/パスキーを変更する

L-2手順 1 、2 にしたがって操作する。

: HANDS FREE画面が表示されます。

設定 ➡ Bluetooth本体情報 をタッチする。

: Bluetooth本体情報画面が表示されます。

HANDS FREE画面



- デバイス名またはパスキーの変更をする。
 - デバイス名を変更する場合
 - ① デバイス名変更 を タッチする。



② 英数パレットよりデバイス名を 入力し、決定 をタッチする。

カーソルの位置を変更します。



:デバイス名は変更され、Bluetooth

本体情報画面に戻ります。

■ パスキーを変更する場合

① パスキー変更 をタッチする。



② 10キーボタンをタッチして パスキー(4~6桁)を入力し、 決定をタッチする。



: パスキーは変更され Bluetooth 本体情報画面に戻ります。



- 戻る をタッチすると 1 つ前の画面に戻ります。
- 決定をタッチしないと変更した内容は保存されません。
- 入力した文字を訂正するときは 訂正 をタッチして、再入力してください。
- 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

携帯電話のメモリを本機に登録する

携帯電話のメモリ(アドレス帳)を本機に登録します。

1 L-2手順 1 、2 にしたがって操作する。 : HANDS FREE 画面が表示されます。

2

電話 ➡ 携帯メモリ読み出し をタッチする。

: メモリを読み出していいかどうかのメッセージが表示されるのではい。をタッチすると携帯電話接続待ち中画面が表示されます。

HANDS FREE画面



3

携帯電話を操作する。

- ※読み出したいアドレス帳を選択し、データ送信を 開始させます。
- : 本機に携帯電話のアドレス帳の転送が開始されます。
- ※選択したアドレスの数によって表示される画面が 異なります。(1件転送/全件転送)

携帯電話接続待ち中画面





DET フドレス製匠表をしてくかさい



- 更テータ転送は本機が携帯電話接続待ち中画面を表示している間に行なってください。
- ●アドレス帳のデータ送信やBluetoothの接断/接続などの操作方法は、お使いの携帯電話によって異なります。お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- メモリの読み出しは、本機にハンズフリーとして登録、接続されている携帯電話のみ可能となります。

■ 1件転送の場合



■ 全件転送の場合



追加保存するか上書き保存するか 選択してください。



本機のアドレス帳は自動的に更新されません。携帯電話のメモリを更新した際は、再度メモリ(アドレス)を登録しなおしてください。



読み出し(アドレス帳転送)が完了したら、終了をタッチする。

: HANDS FREE画面に戻ります。





アドレス帳転送終了画面





- 中止 をタッチするとメモリの読み出しは中止されます。
- ◆本機のメモリがいっぱいになったり(1台あたり最大1500件)、不正なデータがある場合は転送は終了されます。

※すでに本機に転送されたメモリ(アドレス)は本機に保存されます。

- メモリ読み出し中に車のエンジンスイッチを変更した場合、メモリ読み出しは中止されます。その場合は、 再度メモリ読み出しをやりなおしてください。(故障のおそれがありますので、メモリ読み出し中はエン ジンスイッチを変更しないようご注意ください。)
- メモリ読み出し中に着信があった場合、Bluetooth接続では携帯電話の機種により着信が優先される場合があります。
- シークレットメモリの読み出しはできません。(携帯電話の機種により読み出しができる場合があります。)
- ●読み出しできる文字数・桁数は、名前:全角9文字まで/よみ:半角18文字まで/電話番号:36桁までです。
- 特殊な漢字や記号は表示できない場合があります。
- 手順 3 (L-14)で全件転送(一括送信)をすると携帯電話の機種によってオーナー番号(お客さま自身の番号)も 登録される場合があります。
- 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- ●安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

(♠警告)電話は安全な場所に停車してご使用ください。

周りの安全を十分に確認して、通話は手短かに終了するようにしてください。

通話中に表示される本機の通話時間表示は、携帯電話側で表示される時間と同じになりません。 (通話時間は目安としてお考えください。)

※通話時間の最大表示は99時間59分59秒です。

(99時間59分59秒を超えても99時間59分59秒のままとなります。)

電話がかかってくると呼び出し音が鳴り、自動的に着信通知画面が表示されます。

着信音量を調整する

電話がかかってきたときの着信音量を調整することができます。

- 着信音が鳴っているときに、 / + を タッチして音量を調整する。

: 着信音量が小さくなります。

■ # をタッチした場合

: 着信音量が大きくなります。

着信诵知画面



ハンズフリー通話設定画面からも電話の着信音を調整できます。

電話に出る

開始をタッチする。

: 诵話可能となります。

着信中のアドレス情報を表示* (アドレス帳に名前登録がある場合は 上段に名前/下段に番号が表示されます。)



通話中に / + をタッチすると送話音量が増減します。 (相手に聞こえる自分の声の大きさの調整)

*印…名前登録がない場合は、上段に番号のみ表示されます。



- ●携帯電話にドライブモード、マナーモードが設定されていた場合、着信音が出ない場合があります。
- ●ハンズフリー通話設定画面からも送話音量を調整できます。
 - (ハンズフリーの通話設定をする) | 1 − 1 ()
- 着信設定の効果音やメロディーにより音が聞こえにくい場合があります。

保留にする

走行中などで、すぐに電話に出られないときは保留にすることができます。



電話がかかってきたら、 保留 をタッチする。

: 着信保留画面になるとともに電話がつながり、かけ た人に電話に出られないことを音声で案内します。



- ●音声で案内しているときも、相手には通話料金 がかかります。
- ●保留中に 終了 をタッチすると電話が切れます。
- 着信保留を行なうためには、携帯電話側が着信 保留に対応している必要があります。 ※対応していない端末は保留をタッチすると切 断されます。
- ●保留操作を行なった場合、Bluetooth操作が行 なえなくなる場合があります。

着信诵知画面



■ 通話できる状態になった場合

① 運話 をタッチする。

着信保留画面



: 通話可能となります。

② 通話が終わったら 終了 を タッチする。



: 電話が切れます。



通話中にエンジンスイッチを変更した場 合、通話は終了(切断)される場合があり ます。

通話を拒否(終了)する

かかってきた電話に応答しないで切る(拒否する) ことができます。



着信通知画面で 終了 をタッチする。

: かかってきた相手と電話を接続することなく 電話が切れます。 着信通知画面



通話中に自分の声を相手に聞こえないようにする(ミュート)

通話中に自分の声を相手に聞こえないようにすることができます。 ※相手の声は聞こえます。

1

着信通知画面で 開始 をタッチして 通話しているときに、 ミュート を タッチする。

: ミュート中画面になり、通話相手に自分の声が 聞こえなくなります。

(※電話回線はつながったままの状態です。)

着信通知画面







■ 再びこちらの音声を出す場合

① 通話 をタッチする。

ミュート中画面



: 自分の声が相手に聞こえます。

通話を携帯電話に切り替える

通話をマイクから携帯電話に切り替えます。

1

通話中画面で 携帯電話に切替 をタッチする。

: 切り替えるかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチすると、通話を携帯電話に切り 替えます。

通話中画面





- 通話を本機に戻す場合
 - ① 通話中画面で カーナビに切替 をタッチする。

通話中画面





ハンズフリー通話に切り替えるか どうかのメッセージが表示される ので はい をタッチする。



: 通話をハンズフリー通話(本機) に切り替えます。

トーン入力する

トーンを使って、留守番電話の遠隔操作やチケット予約などのサービスを利用することができます。

1

通話中画面で トーン をタッチする。

: トーン入力画面が表示されます。





2

入力したい番号を 10キーボタンを タッチして入力する。

: タッチするごとにトーン信号情報を携帯電話に 送信します。





Д

- 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- ●安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ登録することができます。

● 警告 電話は安全な場所に停車してご使用ください。

通話中に表示される本機の通話時間表示は、携帯電話側で表示される時間と同じになりません。 (通話時間は目安としてお考えください。)

※通話時間の最大表示は99時間59分59秒です。(99時間59分59秒を超えても99時間59分59秒のままとなります。)

いろいろな方法(電話番号/リダイヤル/履歴/施設の詳細[☆]/登録地点詳細[☆])で電話をかけることができます。 ☆印…[27]別冊の取扱説明書(ナビゲーション編)C-5、F-34、F-4]

電話番号から

電話番号を入力して電話をかけます。

1 L-2手順 1 、2 にしたがって操作する。

: HANDS FREE画面が表示されます。

2

電話 ⇒ 電話から をタッチする。

- : 電話番号入力画面が表示されます。
- *印…ボタンをタッチした後、携帯電話から電話番号を入力するのではなく、ナビゲーション本体から相手側の電話番号を入力してください。 [27] 下記手順 3



3

相手先の電話番号を入力し、 発信をタッチする。

- : 入力先(相手先)に電話をかけます。
- ※36桁まで入力でき、24桁まで表示します。 入力した番号が25桁以上の場合、発信してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるのではいまたはいいえを選択してください。
- ※携帯電話によっては、入力した桁数が多い場合、 発信できないことがあります。この場合、携帯電 話側の仕様をご確認ください。

- 入力した数字を1つ訂正する場合 訂正 をタッチする。全ての数字を訂正する場合
 - 訂正 を長めにタッチする。 電話番号入力画面







4

通話が終わったら 終了 をタッチする。

: 電話が切れます。

通話中のアドレス情報を表示* (アドレス帳に名前登録がある場合は 上段に名前/下段に番号が表示されます。)



通話中に - / + をタッチすると受話音量(+1~+15)が 増減します。(通話先相手の声の大きさの調整)

A

*印…アドレス帳に名前登録がない場合は、 上段に番号のみ表示されます。





- ●接続中の携帯電話の種類によっては、発信中と通話中の状態が携帯電話側と同じにならない場合があります。
- 〔例:本機は発信中で相手はまだ応答していない(電話に出てない)が、本機の画面では通話中となります。〕
- ●接続する携帯によっては、通話終了時に本機画面がしばらく切り替わらない場合があります。
- 車を完全に停止した場合のみ 電話から を選択(Let L-21 手順 2)することができます。

リダイヤルから

最後にかけた電話番号に電話をかけ直すときは数字を入力しなくても 簡単にかけることができます。

1 L-2手順 1 、 2 にしたがって操作する。

: HANDS FREE画面が表示されます。

2

電話 → リダイヤル をタッチする。

: リダイヤル発信するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択してください。

アドレス帳に名前登録がない場合は、 番号が表示されます。



発信履歴がない(どこにもかけてない)場合

リダイヤルは選択できません。





履歴から

発信や着信の履歴を利用して電話をかけることができます。

1

L-2手順 1 、 2 にしたがって操作する。

: HANDS FREE画面が表示されます。

2

電話 → 発信履歴 / 着信履歴 をタッチする。

:履歴リスト画面が表示されます。



発信/着信履歴がない場合発信履歴

着信履歴 は選択できません。

■ 発信履歴からかける場合

本機から電話をかけるとかけた相手の電話番号が発信履歴に自動的に登録されます。登録された電話番号を利用して電話をかけることができます。

① リストの中からかけたい相手の番号をタッチする。

※アドレス帳に名前の登録がある場合は、名前が表示されます。

発信履歴リスト画面





- 本機に発信履歴がない場合 発信履歴 は選択できません。
- リストに表示される履歴は最新の10件分です。
- ●施設の詳細、登録地点詳細画面から電話をかけた場合も履歴番号がリストに表示されます。 (施設名/地点名は表示されません。)

② 発信 をタッチする。

: 電話するかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチすると 選択した発信履歴(相手先)の番号に電話をかけます。

発信履歴詳細画面



※発信中画面(197 L-21 のアドバイス参照)を表示し、相手につながると通話中画面 (197 L-22の手順 4 参照)になります。



*印…アドレス帳に名前の登録がある場合は、 名前も表示されます。



■ 着信履歴からかける場合

本機に携帯電話を接続中に電話がかかってくると、かかってきた相手の電話番号が着信履 歴に自動的に登録されます。登録された電話番号を利用して電話をかけることができます。 で使用中の携帯電話の機種によっては着信番号が表示されないで非通知と表示されます。

① リストの中からかけたい 相手の番号をタッチする。

- : 着信履歴詳細画面が 表示されます。
- ※アドレス帳に名前の登録が ある場合は、名前が表示 されます。

着信履歴リスト画面



全削除 をタッチし、はい を選択すると 着信履歴を一括で削除します。



- 本機に着信履歴がない場合 着信履歴 は選択できません。
- 着信履歴リストに表示される履歴は最新の10件分です。
- 着信履歴リスト画面で、非通知または公衆電話からかかってきた着信は非通知と表示されます。 また、非通知の場合選択する(電話をかける)ことはできません。
- ●非通知の着信履歴は最新の履歴のみが表示されます。

② 発信 をタッチする。

: 電話するかどうかのメッセージが表示されるのではい。をタッチすると 選択した着信履歴(相手先)の番号に電話をかけます。

着信履歴詳細画面



| 削除|| をタッチし、| はい | を選択すると 選択中の着信履歴を削除することができます。 ※全ての着信履歴を一括で削除することもできます。

[27] 「発着履歴を削除する」 L-28

*印…アドレス帳に名前の登録がある場合は、 名前も表示されます。

※発信中画面([PF] L-21のアドバイス参照)を表示し、相手につながると通話中画面(下記)になります。



通話が終わったら、終了をタッチする。

: 電話が切れます。

涌話中画面





- ●同じ相手への発信履歴や、同じ相手からの着信履歴は、それぞれ最新の履歴のみが表示されます。
- 非通知と表示されている履歴に電話をかけることはできません。
- 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻ります。

アドレス帳から

本機に登録したアドレス帳を使って電話をかけることができます。



アドレス帳から電話をかけるにはあらかじめ携帯電話のメモリ(アドレス帳)を本機に転送しておく必要があります。

1

L-2手順 1 、 2 にしたがって操作する。

: HANDS FREE画面が表示されます。

2

電話 ⇒ アドレス帳から をタッチする。

: 名前検索画面が表示されます。

※アドレスのデータがない場合 **アドレス**帳 は選択できません。



- 3 名前またはメモリ番号から電話をかける。
 - 名前からかける場合

本機に転送したアドレス帳を使って50音から検索して電話をかけることができます。

①リストの中からかけたい相手の名前を選択する。

: アドレス帳詳細画面が表示されます。

名前検索画面



名前の頭文字(またはそれ以外の文字)を表示

名前の頭文字をタッチすると該当する名前が表示され、効率よく絞り込むことができます。(選択できない文字は暗くなります。)

全削除 をタッチすると登録されて いるすべての名前(アドレス)を一括 で削除することができます。



携帯電話によっては、本機に転送したアドレス帳が正しく50音割り当てされない場合があります。

■ メモリ番号からかける場合

本機に登録したアドレス帳を使って登録番号から検索して電話をかけることができます。

① メモリ順 をタッチする。

: メモリ番号検索画面が表示されます。

名前検索画面



② リストの中からかけたい相手のメモリ番号を選択する。

: アドレス帳詳細画面が表示されます。

メモリ番号 検索画面

メモリ番号は携帯から転 送された順番にリストの 上から表示されます。



数字をタッチしてメモリ番号 を入力し、リスト上に呼び出 すこともできます。

入力した数字を1つ訂正する場合 **訂正**をタッチします。 全ての数字を訂正する場合 訂正を長めにタッチします。

全削除 をタッチすると全ての名前(アドレス)を = 一括で削除することができます。

詳細画面でアドレス帳の内容を確認し、 発信1 または 発信2 をタッチする。

タッチします。

- : 電話してもいいかどうかのメッセージが表示される のではい をタッチすると(相手先の)番号に電話をか けます。
- ※発信中画面(FEP L-21アドバイス参照)を表示し、 相手につながると通話中画面(FP L-22手順 4) 参照)になります。



*印… 削除 をタッチし、はい を選択すると選択中の名前(アドレス)を削除することができます。

L-28 発着履歴を削除する

発信履歴、着信履歴を一括で削除することができます。

L-2手順 1 、2 にしたがって操作する。

: HANDS FREE画面が表示されます。

電話 → 発信履歴 / 着信履歴 をタッチする。

: 履歴リスト画面が表示されます。



発信/着信履歴がない場合 発信履歴 / 着信履歴 は選択できません。



全削除 をタッチする。

: 全件削除してもいいかどうかのメッセージが表示 されるのではいを選択すると、発信または着信 履歴を一括で削除し、ハンズフリーMENU画面 に戻ります。

発信履歴リスト画面(例)





通話中に地図画面を表示する

"Bluetooth対応携帯電話"を使用して通話しているときでも地図画面を見たり、目的地設定などができます。



通話中に現在地を押す。

:ナビゲーション(地図)画面が表示されます。

通話中画面(例)



ナビゲーション画面



1 現在地 ボタン

- 再び通話中画面にする場合
 - ① AUDIO を押し、システム設定 ⇒ 携帯電話 をタッチする。





通話中画面(例)



(1)-1 **AUDIO** ボタン

: 通話中画面に戻ります。



- ハンズフリー音声出力中は、右(前)スピーカーよりナビゲーションの音声案内、左(前)スピーカーより通話の音声出力となります。
- 通話中は、オーディオの音量調整は無効となります。

L-30 ハンズフリーについて

Bluetooth対応の携帯電話をお持ちの場合に、本機のハンズフリー機能を使用することができ ます。

Bluetoothとは

- ●携帯電話と本機をケーブルを使わずに接続し、音声やデータのやりとりをすることができる無線通 信技術のことです。
- ハンズフリーのBluetooth機能を利用するには、初期登録をする必要があります。 厦 [初期登録設定] L-2

初期登録後、自動接続"する"の場合は車のエンジンスイッチを I (アクヤサリー)または II (ON)に して本機に電源が入ると自動的にBluetooth 接続となります。



本機にて電話のやりとりをすると通常より携帯電話の電池が早く消耗します。

Bluetooth®

Bluetooth および Bluetooth ロゴは、米国 Bluetooth SIG. Incの登録商標です。

ハンズフリーとは

携帯電話を操作することなく画面をタッチすることで「電話を受ける」「電話をかける」などの電話機 能が使用できます。これがハンズフリー機能です。



音声について

発信後および着信後は、付属のマイクおよび 車両のスピーカーを通して通話できます。

安全上のご注意



- ●安全のため、自動車運転中の携帯電話のご使用はおやめください。法律で禁止されています。
- 運転中は電話をかけないでください。また、運転中にかかってきたときには、あわてずに安全な 場所に停車してから受けてください。どうしても通話しなければいけないときは、"ハンズフリー 機能"を使用して「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してかけ直してください。
- 電話(本機)を使用するために、禁止された場所や周りに迷惑のかかる場所で駐・停車などをしな いでください。

使用上のご注意

- ハンズフリーを使用するときの通話料は、お客様のご負担になります。
- スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機(レーダー探知機)を搭載していると、スピーカーか ら雑音が出ることがあります。
- 割込通話(キャッチホン)や三者通話を契約しているときは、電話機本体で割込通話(キャッチホン) や三者通話を解除しておいてください。割込通話(キャッチホン)や三者通話機能には対応していま
- 通話中に"カシャッ"という音が聞こえることがありますが、これはある無線ゾーンで電波が弱く なったときに、隣の無線ゾーンへ切り替わるために発生する音で、異常ではありません。
- 诵話時は诵話相手と交互にお話しください。诵話相手と同時に話した場合、こちらの音声が相手に、 相手の音声がこちらに聞こえにくくなることがあります。(故障ではありません)
- 車のエンジンスイッチを入れた直後やディスクを入れた直後は、電話の着信を受けることができま せん。
- ◆次のような場合は、通話相手側にこちらの音声が聞こえにくくなることがあります。 ・高速走行時 ・窓を開けているとき ・エアコンのファンの音が大きいとき · 悪路走行時
- ◆本機はすべてのBluetooth機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
- 接続する Bluetooth 対応携帯電話は Bluetooth SIG の定める Bluetooth 標準規格に適合し、認証 を取得している必要があります。接続するBluetooth対応携帯電話が上記Bluetooth標準規格に 適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できない、表示/動作が異なる、などの現 象が発生する場合があります。
- auの携帯電話をご使用の場合には、機種によって「回線交換モード(ASYNC / FAX)と「パケット モード」の2種類の通信モードがありますが「パケットモード」でご使用ください。
- ソフト更新対応の携帯電話をお使いの場合は、ソフトウェアを最新にアップデートしてご利用くだ さい。詳しくは携帯電話会社のホームページでご確認ください。
- スマートフォンなどにおいて、ハンズフリー発信が行なえない場合、既定の発信アプリケーション が通常の電話になっているかご確認ください。その他のアプリケーションが既定設定になっていた 場合、正常に発信が行なえないことがあります。
- 携帯電話と接続した場合は、本機との間に障害物のない場所に携帯電話を置いてください。
- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話および本機 を使用する場合、心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して使用してください。電波 によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがあります。
- ●以下の場合は、ハンズフリーは使用できません。
 - 使用する携帯電話の圏外に車が移動したとき
 - ・トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- Bluetooth 通信用の車両側アンテナはナビに内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われた場 所やナビ本体から離れた場所に置くと音が悪くなったり接続できない場合があります。
- デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえることがあります。
- ハンズフリーは付属のマイクを使用して通話します。 マイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせずに、安全に運転できる姿勢で大きな声 でハッキリとお話しください。
- オーディオ再生中に発信および着信された場合、再生中のオーディオは MUTE 状態となります。 ※録音中に発着信があった場合、録音は継続されます。
- 通話中に車(本機)から離れる(無線通信が不可能な状態になる)と通信は終了(切断)されます。
- 携帯電話の「ダイヤルロック」「オートロック」「セルフモード」「FAXモード」などの機能を解除して からBluetooth接続してください。



🖊 携帯電話にはご利用になれない機種があります。適合携帯電話機種につきましては、下記ホームページをご 。確認ください。http://www.honda.co.jp/navi/support/handsfreelist/

- ハンズフリー状態で、携帯電話側での発着信操作、保留操作(着信拒否、転送も含む)はしないでく ださい。誤作動をする場合があります。
- ◆本機は2.4GHz帯の周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがありま す。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。
 - ・本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインな どで使用されている移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定省電力無線局、アマチュア 無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。
 - 1 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - 2 万一、本機から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すぐに本 機の使用をやめてお買い上げのHonda販売店へご相談ください。
 - 3 その他、本機から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困 りのことが起きたときは、お買い上げのHonda販売店へご相談ください。
- 本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、 本機に以下の行為を行なうと法律で罰せられることがあります。
 - 分解や改造をする ・ユニット本体に貼ってある定格銘板をはがす
- ●車載機(本機)で携帯電話を充電することはできません。
- 本機以外のBluetooth機器が携帯電話と接続されている場合、本機とBluetooth接続できない場 合があります。その場合は、携帯電話と本機以外の機器とBluetooth接続を切断してください。
- ご使用の携帯電話によっては、携帯電話が省電力モードになっている場合に、Bluetoothの接続性 が低下する場合(発信ができないなど)があります。その場合には、携帯電話の省電力モードを解除 し、待ち受け画面が表示されている状態にてハンズフリー操作を行なってください。
- 携帯電話を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となり ます。

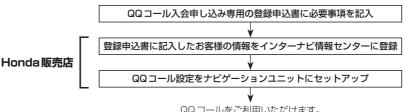
QQコールを利用する

QQコールとは

「QQコール」とは、QQコール対応ナビゲーションシステムをご利用のお客様に提供される有料オプ ションサービスの一つで、全国のHonda販売店やサービス工場など、Hondaネットワークでお客様 をサポートするシステムです。お車の応急処置はもちろん、レンタカーや飛行機などの代替交通手段、 宿泊先までを専門のスタッフがコーディネート、手配します。「QQコール」は、Honda販売店での 入会手続きが必要です。詳しくは、QQコールの紹介ページをご覧ください。 http://www.honda.co.jp/ggcall/

QQコールを利用するまでの流れ

QQコールを利用するには、Honda販売店での入会登録手続きが必要です。



QQコールをご利用いただけます。

QQコールを表示する

QQコールセンターの電話番号や現在地のマップコードを表示することができます。
QQコールはHonda販売店にて入会手続きとセットアップが完了した場合に表示されます。

- 1 L-2手順 1 、 2 にしたがって操作する。
 - : HANDS FREE画面が表示されます。
- 2

QQコール をタッチする。

: QQ コールセンターの電話番号と現在地のマップコードが表示されます。



- 3 QQコールセンターへ電話をかける。
 - : オペレータが対応しますので、表示されている現在地のマップコードを伝えてから用件を お伝えください。
 - 携帯電話が本機に Bluetooth接続されている場合
 - ① 発信をタッチする。

※走行中は 発信 はタッチできません。

現在地のマップコード



- ※バッテリー上がりなどで本機を 起動できない場合は携帯電話な どから直接コールセンターに電 話してください。
- ② 会話終了後は、通話終了 をタッチする。

- 携帯電話が本機に Bluetooth接続されていない場合
 - ① お手持ちの携帯電話を使用して表示されている番号に電話をかける。



② 会話終了後は、お手持ちの携帯電話を切る。

QQコールを表示する



- QQ コールのコールセンターに連絡できるのは、お使いの携帯電話通話可能区域内です。
- QQコールセンターの電話番号と現在地のマップコードを表示中は以下の機能の操作が可能です。
 - ・地図表示(方位)の切り替え ・地図の拡大/縮小 ・地図スクロール
 - ・オーディオモードの音量調整 ・オーディオモード(AV電源)のON/OFF
 - 走行中はQQコールのマップコードは、表示されません。車を安全な場所に停車してから操作を行なってください。
 - 戻る をタッチすると現在地の地図画面に戻ります。
 - ●QQコール画面から地図スクロール画面を表示させた場合、情報バーの住所表示は現在地の住所が表示されます。

Bluetooth接続時のQQコール画面について

- 電話発信中は、発信音量を調整できます。
- 相手先と通話中は、受話音量/送話音量を調整できます。

M その他

| カスティイス (Quick) 成形について | IVI-E |
|-----------------------|-----------|
| 画像ファイル(JPEG)について | ····· М-З |
| 本機で再生できるディスクについて | ····· M-4 |
| データベースについて | ····· M-6 |
| オーディオ リモコン スイッチ | M-8 |
| リア席モニターについて | ··· M-10 |
| 個人情報の取り扱いについて | ··· M-11 |
| 工場出荷状態に戻す | ·····M-11 |
| 放送局一覧 | M-12 |
| 初期設定一覧 | ··· M-14 |
| 故障かな?と思ったら | M−15 |
| メッセージ表示について | ··· M-31 |
| 用語説明 | ··· M-34 |
| | |

M-2 カスタマイズ(Quick)機能について

ナビゲーションの各項目選択を1つの画面から操作することができます。

各モードのTOP画面で、 Quick をタッチする。

: カスタマイズメニュー画面が表示されます。

オーディオモード画面 (SDモード画面(例))



切り替えたい機能(メニュー)ボタンを タッチする。

: 選択した機能画面が表示されます。

カスタマイズメニュー画面(例)



- Digital TVモードの場合 Quick は選択できません。
- カスタマイズメニュー画面のとき、別売のリモコンのカーソル キー(♣)はNAVI/AV切替スイッチがAV側にあると使用 できません。

これはリア席モニターの接続(Em M-10)を考慮してリア席 モニターに表示されるモード(DVD/VTR/Digital TV)の カーソルキー動作を優先させるための仕様となっています。



画像ファイル(JPEG)について

- SD / USBモードのとき、画像ファイル(JPEG)を再生させることができます。 「野」「動作モード(音楽/画像)を切り替える」A-22
- 再生可能な JPEG ファイルについて

| ナナロション・ナ | Decoling IDEC ±+ |
|-----------------------|---|
| 対応形式 | Baseline JPEG方式 |
| 再生可能な拡張子 | JPG / jpg(大文字、小文字どちらでも使用可能) |
| 最大フォルダ名/ファイル名 | 全角32文字/半角64文字 |
| 最大フォルダ階層 | 8階層 |
| 1 フォルダ内の最大ファイル数 | 255(ファイル数+フォルダ数:ルートフォルダ含む) |
| 1メディア内の最大ファイル数 | 10,000 |
| 最大フォルダ数 | 100 |
| フォルダ名/ファイル名 使用可能文字 | A〜Z(全角/半角)、0〜9(全角/半角)、_(アンダースコア)、 全角漢字(JIS第一水準)、ひらがな、カタカナ(全角/半角) |
| ファイルサイズ | 10MB以下 |
| 画像サイズ | 16×16ピクセル〜4092×4092ピクセル |

- Progressive JPEG、カラーフォーマットがGray scale、RGB、CMYKのJPEGファイルは対応していません。
- ◆大きい画像は画面にあわせて表示されます。
- 液晶の縦横のドットピッチが違うため、本来の画像と印象が異なる場合があります。

M-4 本機で再生できるディスクについて

| VIDEO | DVD+R DVD-R | DVD+RW DVD-RW | DVD+R DL DVD-R DL | |
|----------------------------------|----------------------------------|------------------|----------------------|--|
| COMPACT CISC DIGITAL AUDIO | COMPACT DIGITAL AUDIO TEXT | CD-R | CD-RW | |

※ただし、ディスクの傷や汚れ指紋等または車内や本機に長時間放置、データ書き込み状態が不安定、 データ書き込みに失敗し再度録音した場合などは、再生できない場合があります。

※ はDVDフォーマット ロゴ ライセンシング株式会社の登録商標(米国・日本他)です。

↑ 注意)すでにディスクが入っている場合に2枚目を挿入しようとすると、ディスクに傷がつき、故障の原 因となります。

●下記のディスクは再生できないか、再生できても正常に再生されないことがあります。

· CD-G ・フォトCD · CD-ROM · Blu-ray · CD-EXTRA VIDEO CD ·SACD · HD DVD DVD-ROM · DVD-RAM ・DVDオーディオ ·SVCD

- DVDビデオでも、次のようなディスクは再生できないことがあります。
 - ・リージョン番号 [2] が含まれていないディスク
 - ・無許諾のディスク(海賊版のディスク)
 - ・NTSC以外のカラーテレビ方式(PAL、SECAM)で収録されたディスク
- CD-R / CD-RW / DVD-R / DVD-RW / DVD+R / DVD+RW / DVD+R DL / DVD-R DLでも、次のような場合は再生できないことがあります。
 - データが記録されていないディスク
 - ・ディスクの記録状態/ディスク自体の状態が悪い場合
 - ディスクと本機の相性が悪い場合
 - ・CD-R/CD-RWの場合、「CDDA」 または 「オーディオ CD」 フォーマット以外のディスクは再生 できません。(ただしMP3/WMAは再生できます。)
 - ファイナライズされていないディスクは再生できません。
 - ※これらの書き込み対応のディスクを使用される場合には、書き込みを行なう機器の取扱説明書や 注意事項をよくお読みください。
 - ※MP3/WMAにつきましては「客」「MP3/WMAファイルについて | D-6をご覧ください。

Videoモードのファイナライズについて

DVD-R / DVD-RW / DVD+R / DVD+RW / DVD+R DL / DVD-R DLディスクをご使用にな る場合、録画された機器で「ファイナライズ処理」を行なっていただく必要があります。ファイナ ライズ処理を行なわないと、録画された機器以外の他のプレーヤー(本機など)で再生できない場合 があります。

※ファイナライズ処理については、書き込みを行なう機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みく ださい。

● DVD レコーダで作成したディスクについて

- ・DVD-R / RW、DVD-R DLにビデオレコーディングモード(VRモード)で記録されたディスクを 再生できます。「町 I-20、I-31
- ・デジタル放送を記録したディスクの再生は、CPRM対応のDVD-R / RW、DVD-R DLにビデオレコーディングモード(VRモード)で記録されたものに限り再生が可能です。

図 「OVD再生ディスク対応一覧表)」I-31

- ※ DVD-R、DVD-R DLに記録する場合ファイナライズ処理が必要です。
 DVD-RWに記録する場合でもファイナライズ処理が必要な場合があります。
- ※タイトル(映像)の一部を編集したり消去されたディスクの場合、操作によっては正常に再生できない場合があります。
- ※録画方式など詳しくはDVDレコーダの取扱説明書をよくお読みください。

● 8cmディスクについて

本機では、8cmディスクは再生できません。アダプターを使用しての再生もできません。

- dts-CD(dts 5.1chサラウンドトラックが収録されている CD)について CDモードでは再生できます。Music Rackモードでは正常に録音/再生できません。
- コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)について

ディスクレーベル面(印刷面)に マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをで使用ください。

パソコン等で複製防止を目的としたコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)を再生させると、正常に再生できないことがあります。これはコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)がCD規格に合致していないための現象であり、本機の異常ではありません。コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の再生で問題がある場合は、コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の発売元にお問い合わせください。

● 特殊形状のディスクについて

ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。本機が故障する原因となります。

Dual Disc について

Dual Discとは、DVD規格に準拠した面(DVD面)と音楽専用面(CD面)とを組み合わせたディスクです。本機ではDual Discは使用しないでください。ディスクに傷がついたり、ディスクが取り出せないなどの不具合が発生する場合があります。

M-6 データベースについて

本機は、内蔵のCDプレーヤーからCDアルバムをMusic Rackに録音した場合、本機に収録されているGracenoteデータベースの中から、アルバム名やアーティスト名、タイトル名を検索し、各名称がデータベースに収録されていると、録音したデータに自動で付与します。本機に収録されているデータベース情報は、Gracenoteデータベース情報を使用しています。

● Gracenote データベースについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote[®]社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、Gracenote®社のホームページwww.gracenote.comをご覧下さい。

Gracenote, Inc.提供のCDおよび音楽関連データ: copyright©2000-2012 Gracenote. Gracenote Software, copyright©2000-2012 Gracenote.本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。

Gracenote、CDDB、Music ID、Media VOCS、Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および "Powered by Gracenote" ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenoteの登録商標または商標です。

音楽認識テクノロジーおよび関連データは $Gracenote^{\$}$ によって提供されます。 $Gracenote^{\$}$ は音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。詳細については、 \underline{www} . gracenote.comをご覧ください。





「Gracenote音楽認識サービス」によって提供された データについては内容を100%保証するものではあり ません。

● Gracenote データベースのご利用について

Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc. (以下「Gracenote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア(以下「Gracenoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外に、Gracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、GracenoteソフトウェアやGracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenote ソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計処理を行うために、クエリを調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関する Gracenote プライバシーポリシーを参照してください。

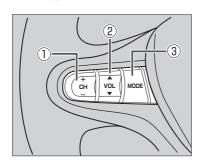
Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用許諾されるものとします。 Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。 Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、 Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。 Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーにエラー障害のないことや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。 Gracenote は、将来 Gracenote が提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

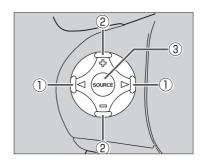
Gracenote は、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意のGracenote サーバーの利用により、得る結果について保証しないもとのとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

© Gracenote, Inc. 2012

運転中にオーディオの操作をするためのスイッチです。

イラストはイメージ図です。





車種によってオーディオ リモコン スイッチが装備できない場合があります。 ※車両によってオーディオ リモコン スイッチが標準装備されている場合があります。

① CH- / CH+ スイッチ、 ◁ / ▷ スイッチ

■ ラジオを聞いている / Digital TV を見ている場合

(CH+)/ (▶) を押す。: プリセットされている次の放送局を選局します。

CH-/ **を押す**。: プリセットされている前の放送局を選局します。

CH+ / CH− を長く押す。: 自動選局になり放送局を受信すると止まります。

■ MP3 / WMA / AAC ファイル(CD・DVD*/SD / USB)を聞いている場合

CH+ / **▷ を押す**。: スキップ(次の曲の頭出し)します。

CH− / (□を押す。: リプレイ(再生中や前の曲の頭出しします。)

(CH+) **を長く押す**。: フォルダアップします。

CH- を長く押す。: フォルダダウンします。

*印…CD・DVDでのAAC再生はできません。

■ CD / Music Rack / iPodを聞いている場合

CH+ / ▷ を押す。: スキップ(次の曲の頭出し)します。

CH− / (□ を押す。: リプレイ(再生中や前の曲の頭出し)します。

※ CH+ / ▶ 、 **CH-** / ◁ の長押しは無効です。

■ DVDを見ている場合

CH+ / ▶ を押す。: スキップ(次のチャプターの頭出し)します。

CH− / (4) を押す。: リプレイ(再生中や前のチャプターの頭出し)します。

② VOL▲ / VOL▼ スイッチ、 ᠿ / 戸 スイッチ

VOL▲ / **心 を押す**。: 音量が大きくなります。

VOL▼ / **同を押す**。: 音量が小さくなります。

VOL▲ / ြ・を長く押す。: 連続して音量が大きくなります。

VOL▼ / 一 を長く押す。: 連続して音量が小さくなります。

③ MODE、SOURCE スイッチ

スイッチを押すたびに、下記のようにモードが切り替わります。

スイッチを押すたびに、

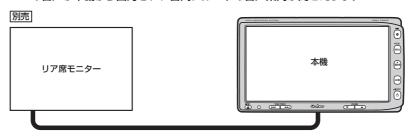
 \vdash FM / AM → CD/DVD → Music Rack — VTR*3 ← TV ← SD ← iPod*2 ← USB*1 ← と切り替わります。

- *1印…USBの接続方法につきましては「F-10を機器を接続する」F-16を参照ください。
- *2印…iPodの接続方法につきましては「Podを本機に接続する」G-17を参照ください。
- *3印…VTR の接続方法につきましては「管」「接続する」 K-3を参照ください。
- ※USBとiPodは同時に接続できません。
- ※iPod(映像あり)とVTRは同時に接続できません。



- ◆オーディオモード
 →ナビゲーションモードの切り替えはナビ本体パネルの (AUDIO) → (現在地) を押して切り替えてください。
- ●オーディオ リモコン スイッチはオーディオモード終了(OFF状態)のときは操作できません。
- 以下の場合はそのモードを飛ばします。
 - ・ディスク、SDカード未挿入、USB/iPod/VTR未接続。

別売のリア席モニターを接続することにより"前席でナビ/後席でDVD"*などの使い方ができます。 *印…DVDの音声が本機から出力され、合間にルートの音声案内が聞こえます。



※コピーガードがかかっている番組やDVDは録画機器を経由してモニターで視聴すると 正常に受像できません。コピーガードがかかっている番組やDVDを視聴する場合は、 録画機器を経由しないで直接、本機とモニターを接続してください。

ナビゲーション画面とオーディオモードを本機で同時起動した場合のリア席モニターとの表示関係について

| , _, , _,, | 113 6 1 6 7 1/2 6 1 3 1 3 1 3 1 | 到した物口のファルロニア | COMMINICOO.C |
|---|---|---|-----------------------------|
| 本機の | モード | 本機に 表示される画面 | リア席モニターに 表示される画面 |
| ナビ | - | ナビ | 表示されません |
| ナビ | DVD | ナビ | DVD |
| ナビ | Digital TV (iPodビデオ/VTR) | ナビ | Digital TV (iPodビデオ/VTR) |
| Digital TV (iPod ビデオ/VTR) | _ | Digital TV (iPodビデオ/VTR) | Digital TV (iPodビデオ/VTR) |
| DVD | _ | DVD | DVD |
| ナビ | FM/AM/CD/MP3 /WMA/Music Rack /SD/iPod/USB | ナビ | 表示されません |
| FM/AM/CD/MP3 /WMA/Music Rack /SD/iPod/USB | - | FM/AM/CD/MP3 /WMA/Music Rack /SD/iPod/USB | 表示されません |

※ Digital TV を受信している場合、本機からリア席モニターへ出力される信号はアナログ出力となります。 放送によっ てはアナログ出力を禁止している場合があるためモニター出力できないときもあります。



- ●オーディオモードを終了(OFF状態)にするとリア席モニター側の表示も消えます。
- ●リア席モニターでは映像出力のみを行ないます。モード選択や画面の操作を行なうことはできません。 操作は本機で行なってください。
- リア席モニターでは走行中/停車中にかかわらず映像が表示されます。

個人情報の取り扱いについて

本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合はプライバシー保護のため、お客様の責任において 本機の情報を消去してください。

工場出荷状態に戻す

■ 個人情報に関わる設定を初期化する場合

「データを初期化(消去)する | G-27

- それぞれの設定箇所で消去する場合
- 本機に録音した音楽データの削除

□ 「音楽データを初期化する」

B-12の手順 3 で 音楽データ初期化 を選択決定

● 本機にアップデートした Gracenote データベースのデータの削除

『 「Gracenote データベースのデータを初期化する」 B-20の手順 3 で 初期化 を選択決定

● 本機に設定した地上デジタルテレビ放送に関する情報の削除

□ 「設定を初期化する |

J-42の手順 3 で メモリ初期化 を選択決定

M-12 放送局一覧

地上デジタルテレビ放送の、放送局とプリセット登録されるチャンネルの組み合わせは、以下のようになります。

※他地域(旅行などのおでかけ先)の放送を受信されたときは、下記のようにならない場合があります。 割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログテレビ放送との混信を避けるために、非常に小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

■ 表のみかた



一度放送局を受信(視聴)すると、 最新の放送局名が表示されます。

※放送局名は放送局側の都合により 変更になる場合があります。

(2012年2月現在)

| お住まい の地域 | | 北海道(函館) | | 北海道(札幌) | | 北海道(室蘭) | | 北海道(旭川) | | 北海道(帯広) | | 北海道(北見) |
|----------|---|-----------|---|-----------|---|-----------|---|-----------|---|-----------|---|-----------|
| | 1 | HBC北海道放送 |
| | 2 | NHKEテレ函館 | 2 | NHKEテレ札幌 | 2 | NHKEテレ室蘭 | 2 | NHKEテレ旭川 | 2 | NHKEテレ帯広 | 2 | NHKEテレ北見 |
| 放送 | 3 | NHK総合·函館 | 3 | NHK総合·札幌 | 3 | NHK総合·室蘭 | 3 | NHK総合·旭川 | 3 | NHK総合·帯広 | 3 | NHK総合·北見 |
| | 5 | STV札幌テレビ |
| 局名 | 6 | HTB北海道テレビ |
| | 7 | TVH |
| | 8 | UHB |

| お住まい の地域 | | 北海道(釧路) | | 青森 | | 秋田 | | 山形 | | 岩手 | | 宮城 |
|-------------|-----------------------|-----------------------|-------|---|-------------|---|------------------|--|----------|---|-------------|--|
| 放送局名 | 2 3 5 6 7 | STV札幌テレビ HTB北海道テレビ | 23566 | RAB青森放送 NHKEテレ青森 NHK総合・青森 青森朝日放送 ATV青森テレビ HTB北海道テレビ UHB | 2 4 5 | NHK総合秋田 NHKEテレ秋田 ABS秋田放送 AAB秋田朝日放送 AKT秋田テレビ | 2 4 5 6 | NHK総合 山形 NHKEテレ山形 YBC山形放送 YTS山形テレビ テレビユー山形 さくらんぼテレビ | 12445568 | NHK総合・盛岡 TBCテレビ NHKEテレ盛岡 テレビ岩手 ミヤギテレビ 岩手朝日テレビ KHB東日本放送 IBCテレビ めんこいテレビ 仙台放送 | 3 4 5 | TBCテレビ NHKEテレ仙台 NHK総合・仙台 ミヤギテレビ KHB東日本放送 仙台放送 |

| お住まい の地域 | 福島 | 群馬 | 埼玉 | 山梨 | 栃木 | 東京 |
|----------|---|--|---|---|--|---|
| 放送局名 | 1 NHK終合福島 1 TBCテレビ 2 NHKEテレ福島 4 福島中央テレビ 4 ミヤギテレビ 5 KFB福島放送 5 KHB東日本放送 6 テレビユー福島 8 福島テレビ 8 仙台放送 | 1 NHK総合東京 2 NHKEテレ東京 3 附馬テレビ 3 デルモ 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 12 放送大学 | 1 NHK総合東京 2 NHKEテレ東京 3 テル玉 3 デル玉 3 群馬テレビ 3 チバテレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学 | 4 YBS山梨放送 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 UTY 6 TBS | 1 NHK終合東京 2 NHKEテレ東京 3 とちぎテレビ 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 12 放送大学 | 1 NHK総合東京 2 NHKEテレ東京 3 tvk 3 チバテレビ 3 テレ玉 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学 |

| お住まい の地域 | 神奈川 | 茨城 | 千葉 | 福井 | 石川 | 富山 |
|-------------|--|---|---|---------------------|--|--|
| 放送局名 | NHK総合・東京 2 NHKEデレ東京 3 tvk 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビション 9 TOKYO MX 12 放送大学 | 3 チバテレビ 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 | NHK総合・東京 2 NHKEデレ東京 3 チバテレビ 3 チバテレビ 3 サバテレビ 5 テレモ 4 日本デレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 フびドレビジョン 12 放送大学 | 7 FBCテレビ 8 福井テレビ | 1 NHK総合金沢 1 KNB北日本放送 2 NHKEテレ金沢 4 テレビ金沢 5 北陸朝日放送 6 MRO 8 石川テレビ 8 BBT富山テレビ | KNB北日本放送 2 NHKEテレ富山 3 NHK総合富山 6 チューリップテレビ 6 MRO 8 BBT富山テレビ 8 石川テレビ |

| お住まい | | | | | | |
|-------------|--|--|--|---|---|--|
| の地域 | 新潟 | 長野 | 岐阜 | 三重 | 愛知 | 静岡 |
| 放送局名 | 1 NHK総合新潟 2 NHKEテレ新潟 4 TeNソテレビ新潟 5 新潟テレビ21 6 BSN 8 NST | NHK総合長野 2 NHKEテレ長野 4 テレビ信州 5 abn長野朝日放送 6 SBC信越放送 8 NBS長野放送 | 1 東海テレビ 2 NHKKEテレ名古屋 3 NHK総合 岐阜 4 中京テレビ 5 CBC 6 メーテレ 7 三重デレビ 8 ぎふチャン 10 テレビ愛知 | 1 東海テレビ 2 NHKEテレ名古屋 3 NHK総合津 4 中京テレビ 4 MBS毎日放送 5 CBC 6 メ〜テレ 6 ABCテレビ 7 三重テレビ 8 読売テレビ 10 読売テレビ 10 テレビ愛知 | 1 東海テレビ 2 NHKEテレ名古屋 3 NHK総合名古屋 4 中京テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 7 三重テレビ 8 ぎふチャン 10 テレビ愛知 | NHK総合静岡 2 NHKEテレ静岡 4 だいいちテレビ 5 静岡朝日テレビ 6 SBS 8 テレビ静岡 |
| お住まいの地域 | 兵庫 | 京都 | 大阪 | 和歌山 | 滋賀 | 奈良 |
| 放送局名 | 1 NHK総合・神戸 2 NHKEテレ大阪 3 サンテレゼ 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 7 テレビ大阪 8 関西テレビ 10 読売テレビ | 1 NHK総合·京都 2 NHKEテレ大阪 3 サンテレビ 4 MBS毎日放送 5 KBS京都 6 ABCテレビ 7 アレビ大阪 8 関西テレビ 10 読売テレビ | 1 NHK総合・大阪 2 NHKEテレ大阪 3 サンテレビ 4 MBS毎日放送 5 KBS京都 6 ABCテレビ 7 テレビ大阪 8 関西テレビ 10 読売テレビ | 1 NHK総合和歌山 2 NHKEテレ大阪 4 MBS毎日放送 5 テレビ和歌山 6 ABCテレビ 8 関西デレビ 10 読売テレビ | 1 NHK総合・大津 2 NHKEテレ大阪 3 BBCぴわ湖放送 4 MBS毎日放送 5 KBS京都 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ | 1 NHK総合・奈良 2 NHKEテレ大阪 3 サンテレビ 4 MBS毎日放送 5 KBS京都 6 ABCテレビ 7 テレビ大阪 8 関西テレビ 9 奈良テレビ 10 読売テレビ |
| お住まいの地域 | 愛媛 | 高知 | 香川 | 徳島 | 島根 | 山口 |
| 放送局名 | 1 NHK総合・松山 2 NHKEテレ松山 4 南海放送 4 南河放送 4 RNC西日本テレビ 5 愛媛朝日 5 広島ホームテレビ 6 あいテレビ 6 RSKテレビ 7 TSCテレビせとうち 8 テレビ愛媛 8 TSS | 1 NHK総合・高知 2 NHKEテレ高知 4 高知放送 6 テレビ高知 8 さんさんテレビ | 1 NHK総合·高松 2 NHKEテレ高松 4 RNC西日本テレビ 4 MBS毎日放送 5 KSB瀬戸内海放送 6 RSKテレビ 7 TSCテレビセンうち 8 OHKテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ | 1 四国放送 2 NHKEテレ(徳島 3 NHK総合・徳島 3 サンデレビ 4 MBS毎日放送 5 テレビ和歌山 6 ABCテレビ 7 テレビ大阪 8 関西テレビ 10 読売テレビ | 1 日本海テレビ 2 NHKEテレ松江 3 NHK総合-松江 6 BSSテレビ 8 山陰中央テレビ | 1 NHK総合山口 1 KBC九州朝日放送 2 NHKEテレ山口 3 tysテレビ山口 3 OBS大分放送 4 KRY山口放送 4 RKB毎日放送 5 yab山口朝日 5 FBS福岡放送 7 TVQ九州放送 8 TNCテレビ西日本 |
| お住まいの地域 | 広島 | 鳥取 | 岡山 | 長崎 | 佐賀 | 熊本 |
| 放送局名 | 1 NHK総合:広島 2 NHKEテレ広島 3 RCCテレビ 4 広島テレビ 5 広島ホームテレビ 8 TSS | 1 日本海テレビ 2 NHKEテレ鳥取 3 NHK総合・鳥取 6 BSSテレビ 8 山陰中央テレビ | 1 NHK総合・岡山 2 NHKEテレ岡山 4 RNC西日本テレビ 5 KSB瀬戸内海放送 6 RSKテレビ 7 TSCテレビせとうち 8 OHKテレビ | 1 NHK総合・長崎 1 KBC九州朝日放送 NHKEテレ長崎 3 NBC長崎放送 3 RKK熊本放送 4 NIB長崎国際テレビ 4 RKB毎日放送 4 KKTくまもと県民 5 NCC長崎文化放送 8 KTNテレビ長崎 8 TNCテレビ西日本 8 TKUテレビ熊本 | 1 NHK総合・佐賀 1 KBC九州朝日放送 2 NHKEテレ佐賀 3 STSサガテレゼ 3 RKK熊本放送 3 NBC長崎放送 4 RKB母的放送 5 FBS福岡放送 7 TVQ九州放送 8 TNCテレビ西日本 8 TKUテレビ長崎 KTNテレビ長崎 | 1 NHK総合 熊本 1 KBC九州朝日放送 2 NHKEテレ熊本 3 RKK熊本放送 3 STSサガテレビ 4 KKTくまもと県民 4 RKB毎日放送 5 KAB熊本朝日放送 7 TVQ九州放送 8 TKUテレビ熊本 8 KTNテレビ長崎 |
| お住まい の地域 | 福岡 | 大分 | 宮崎 | 鹿児島 | 沖縄 | |
| 放送局名 | 1 KBC九州朝日放送 2 NHKEテレ福岡 2 NHKEテレ北九州 3 NHK総合・福岡 3 NHK総合・福岡 3 NHK総合・北九州 3 RKK熊本放送 3 STSサガテレビ 4 RKB毎日放送 | 1 NHK総合・大分 1 KBC九州朝日放送 2 NHKEテレ大分 3 OBS大分放送 4 TOSテレビ大分 4 南海放送 4 RKB毎日放送 5 OAB大分朝日放送 5 EDSで運用放送 | 1 NHK総合:宮崎 1 MBC南日本放送 2 NHKEテレ宮崎 3 UMKテレビ宮崎 5 KKB鹿児島放送 6 MRT宮崎放送 8 KTS鹿児島テレビ | 1 MBC南日本放送 2 NHKEテレ鹿児島 3 NHK総合・鹿児島 3 UMKテレビ宮崎 4 KYT鹿児島読売TV 4 KKTくまもと県民 5 KKB鹿児島放送 5 KAB熊本朝氏放送 6 MDT宮崎村に送 | 1 NHK総合:沖縄 2 NHKEテレ沖縄 3 RBCテレビ 5 QAB琉球朝日放送 8 沖縄テレビ (OTV) | |

6 MRT宮崎放送 8 KTS鹿児島テレビ 8 TKUテレビ熊本

| 5 | FBS福岡放送 | 5 | FBS福岡放送 | 7 | TVQ九州放送 | 7 | TVQ九州放送 | 7 | TVC九州放送 | 8 | TNCテレビ西日本 | 8 | TNCテレビ西日本 | 10 | TNCFレビ西日本 | 10

M-14 初期設定一覧

● 音量調整 ②F A-19

音量=3

● SD / USB F A-22

選曲モード=全曲 再生モード=未選択 モード切替=音楽ファイル

● 画質調整 『 A-25

明るさ= 25(イルミネーションON時は12) コントラスト= 16 色の濃さ= 16 色合い= 16

● 音場設定 P A-28

音場設定= OFF DSP= HALL SRS CS Auto = FOCUS

● イコライザー設定 ② A-31

OFF

● スピーカー設定 『 A-34

フロント=LARGE リア=LARGE

フェードバランス調整② A-36

(基本設定)

各項目の調整値=0

● **車速連動音量** ② A-38

設定= MIDDLE

● 録音 B-4、5、6、7

録音=自動録音 録音音質=高音質モード

● FM / AM | FF C-1

FM/AM=FMモード FM周波数=76.0MHz AM周波数=522kHz 交通情報=1620kHz

● Music Rack E-1

選曲モード=全曲 再生モード=未選択

● **DVD ■** 1-23

音声言語=日本語 字幕言語=日本語 メニュー言語=日本語 ダイナミックレンジ圧縮= OFF モニター設定=ワイド 視聴制限レベル=制限なし

● Digital TV PJ-1

エリア変更=自動 視聴エリア=東京 ブリセット登録(10~12 (エリア))=登録済(東京) チンネルリスト=登録済(東京) ブリセットリスト=未登録 番組表=3ch表示

郵便番号設定=未設定

各種設定

放送自動切換=12セグ優先 中継・系列局サーチ=自動 サービス設定=テレビ/データ チャンネル設定=サービスch 時計表示=する 文字スーパー表示=第1言語 字幕表示=しない

ハンズフリー ② L-1

パスキー= 1212 着信音量=+10 受話音量=+10 送話音量=+4 自動接続=する デバイス名=MY-CAR

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。 修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、 使用を中止してお買い上げのHonda販売店にご連絡ください。

共 通

| LIS | | I | |
|----------------------|--|--|-------------|
| 症状 | 原 因 | | ページ |
| 電源が入らない。 (動作しない。) | 各リード線や各コネクターが正しく 接続されていない。 | 正しく確実に接続されているか、も う一度確認してください。 | _ |
| 画面が曇る。 | 雨の日、または湿度が異常に高いとき、エアコンの冷風が直接本機に当たっている。 | まれに画面に結露による曇りが発生する場合があります。そのままご使用いただくと 1 時間程度で結露は取り除かれ曇りはなくなります。 | _ |
| 音が出ない。 | 音量が小さいまたは音の大きさが "O"になっている。 | ▼ ▲ (VOLUME)で調整してく ださい。 | A-19 |
| | フェード・バランスが片方に寄って いる。 | フェード・バランスを正しく調整してください。 ※2スピーカーの場合は"O"にあわせます。 | A-36 |
| | 本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。 | 妨害を受ける可能性がありますので 離してご使用ください。 | _ |
| 本機に登録されていた情報が消失している。 | | 消失したデータについては補償できません。 | |
| ディスプレイ部が閉 じない。 | ディスク排出処理中。 | 排出が終わったらディスクを取り出 してください。取り出さないとディ スプレイ部は閉じません。 | |
| | SDカードが奥まで挿入されていない。 | 奥まで挿入してください。奥まで挿入 しないとディスプレイ部は閉じません。 | _ |
| | ディスプレイ部を開けたとき無操作 状態。 | ▲ (TILT)を押して閉じてください。 | A-6、 A-7 |

共 通

| 症状 | 原因 | 処 置 | 参考 ページ |
|-------------------------------|-----------------------------------|---|----------------------|
| ディスクが出ない。 ディスクを読み込ま ない。 | ディスクに汚れ、キズ、指紋がついている。 | ディスクが出なくなった場合は、お買い上げのHonda販売店にご相談ください。取り出したディスクの汚れ、指紋をふきとってください。また、キズやラベルのついているディスクは使用しないでください。 ※ディスク要因で読み込みできないときなど、イジェクトしてから排出されるまでに時間がかかる場合があります。 | ナビゲー ション編 A-18 |
| ディスクを取り出し たときディスクが熱 い。 | 本機を長時間使用していた。 | 長時間使用すると本機内部の温度が上がり、ディスクを取り出すとディスク自体が熱くなることがあります。本機のディスクの読み取り性能およびディスクへの影響はございませんので気をつけて取り出してください。 | _ |
| タッチパネルが操作 できない。 | タッチパネルに保護シート等が貼っ てある。 | 保護シート等の種類によっては タッチパネルが誤動作したり反応 しない場合があります。保護シー ト等を取り外してご使用ください。 | _ |
| 音が勝手に大きくな る、または小さくな る。 | 車速連動音量がLOW/MIDDLE/ HIGHになっている。 | 車速連動音量を設定してください。 | A-38 |

モニター

| 症状 | 原因 | 処 置 | 参考ページ |
|--|---|---|-------|
| 映像が出ない。 | 走行している。 | 走行中は映像を見ることができません。 音声のみでお楽しみください。 | |
| | 明るさ/コントラスト調整が暗い方 いっぱいになっている。 | 明るさ/コントラストを調整してく ださい。 | A-25 |
| | 画面が消えている。 | 画面をタッチして、画面を表示させ てください。 | A-21 |
| | VTRモードになっている。 | 外部機器の電源を入れる、または他のモードに切り替えてください。 (VTR未入力時は黒い画面になります。) | _ |
| 表示が暗く見づらい。 | 車両側のオートライトが働いてい る。 | 画面の明るさはイルミに連動します。 (トンネル内など画面が急に暗くなり ます。)オートライトが働いていない とき、またはライトをONにしてい ないときは画面は明るくなります。 | |
| 画面が乱れる。 | 液晶画面の近くに携帯電話や無線機 がある。 | 携帯電話等の妨害により画面が乱れる場合があります。液晶画面の近くにこれらを近づけないでください。 | |
| DVDやテレビなどの映 像色や色合いが悪い。 | 調整がずれている。 | 明るさ、コントラスト、色の濃さ、 色合いを調整してください。 | A-25 |
| 映像にはん点やしま 模様が出る。 | ネオンサイン、高圧線、アマチュア 無線、他の自動車などの影響。 | 妨害電波を受けない場所に移動して ください。 | _ |
| ディスプレイに光る 点がある。 | 液晶パネルは99.99%以上の有効 画素がありますが、0.01%以下の 画素欠けや常時点灯するものが生じ ることがあります。 | 故障ではありませんので、そのまま ご使用ください。 | _ |
| リア席モニターにCD やiPodなど音楽関連 の画面が表示されない。 | 音楽関連の画面は表示されません。 | 故障ではありません。 リア席モニターに表示されるのは映 像関連(DVDやDigital TV、iPodビ デオなど)となります。 | M-10 |

FM/AM

| 症 状 | 原因 | 処 置 | 参考 ページ |
|-----------------------|---------------------------------|---|-----------|
| 自動選局ができない。 | 強い電波の放送局がない。 | 手動で選局してください。 | C-4 |
| "ジージー、ザー ザー"という雑音が | 放送局の電波が弱い。 | 他の放送局を選局してみてください。 | _ |
| 多い。 | 周りに障害物があるなど、受信状態 が良くない。 | 受信状態が良くなると、音の入りが 良くなり、雑音が少なくなります。 受信できる場所に移動してください。 | _ |
| ラジオの入りが悪 い。 | エアコンやワイパー動作に連動した ノイズが発生している。 | 車両側の電装品が動くとノイズが入る場合があります。電装品の動作を 止めてください。 | _ |
| | 本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。 | 妨害を受ける可能性がありますので 離してご使用ください。 | _ |

iPod

| 症状 | 原因 | 処 置 | 参考 ページ |
|--|--|--|--------|
| 正常に動作しない。 | 接続不良。 | 本機とiPodの接続を確認してください。iPodが正常に動作しない場合はiPodをリセットしてください。 | G-17 |
| | 再生可能なデータがない。 | 再生可能なデータをiPod本体に転 送してください。 | _ |
| | iPodのソフトウェアバージョンが 古い。 | iPodのソフトウェアを本機で対応 しているバージョンにバージョン アップしてください。 | G-16 |
| ビデオが途中から再 生する。 | 各動画コンテンツごとにリジューム 情報をiPod本体がおぼえています。 | リジューム情報をおぼえないように するには、iPodに付属のiTunes* (アイチューンズ)で再生位置を記録 のチェックをOFFにしてください。 | 1 |
| ビデオ再生ができな い。 | iPodがビデオ再生に対応していない。 | ビデオ再生機能のあるiPodをご使 用ください。 | |
| | iPod touchのソフトウェアバー ジョンが古い。 | iPod touchのソフトウェアバー ジョンを2.0以上にしてください。 | _ |
| iPodを接続している のに画面にiPodの 接続をうながすメッ セージが表示される。 | iPodビデオ認証中に車のエンジンスイッチを変更した。 | AV電源をOFFし、iPodを接続しなおして再度AV電源をONしてください。 | A-9 |
| 選択できないビデオ がある。 | アーティスト名、アルバム名などの タイトルを登録していない。 | 本機でビデオを再生させるにはタイ トルを登録してください。 | _ |

^{*}印…アップル社が開発および配布している動画および音楽再生・管理ソフト

Music Rack

| 症状 | 原因 | 処 置 | 参考ページ |
|---|--|---|-------------------------|
| CDを再生しても、 自動で録音されない。 | 録音設定が"手動録音"に設定され ている。 | 録音設定を"自動録音"に設定して ください。 | B-4 |
| | MP3/WMAを再生している。 | MP3/WMAは録音できません。 CDが挿入されているかご確認くだ さい。 | _ |
| 録音できない。 | 録音中に車のエンジンスイッチを変 更してエンジンを始動した。 | 音楽データ修復 をタッチしてデータ ベースの修復を行なってください。 | B-11 |
| | 本機の容量が不足している。 | 使用状況を確認してください。録音 済の曲(アルバム)を削除すると新た に録音できます。 | B-10、 E-22、 E-27、 |
| 録音したはずの曲 (アルバム)が 再生されない。 | 再生選択画面で再生させない設定に している。(チェックマーク(✔)を消 している。) | チェックマーク(√)を付けてください。 | E-19 |
| 録音したはずの曲 (アルバム)が 再生されない。 または止まる。 | 再生管理データが読み取れていません。 ん。 | 録音中のエンジン始動等でデータに 異常が発生した可能性がありますの で 音楽データ修復 をタッチしてデー タベースの修復を行なってくださ い。 | B-11 |
| | 録音曲数が多い。 | 曲数が多くなるとデータのチェック 時間も長くなります。しばらくお待 ちください。 | _ |
| 現在地を押しても現 在地が表示されない。 | Gracenote データベース更新中または音楽データ初期化中。 | 更新後または初期化後に押してください。 | _ |
| ジャケット写真を 登録できない。 | 登録する画像が対応していないファ イル形式で記録されている。 | 対応しているファイル形式で記録されたJPEGファイルを使用してください。 | _ |
| ジャケット写真が 小さく表示される。 | 登録に使用する画像の解像度が小さいと、ジャケット写真表示領域より小さく表示される場合があります。 | 200×200ピクセル以上、1024×1024ピクセル以下の画像サイズを推奨します。 | _ |
| 間違ったジャケット 写真が表示される。 | 同名(同じ日付に録音した)新規のアルバムにジャケット写真を登録した。 | Gracenote データベースでタイト ルを取得してからジャケット写真を 登録してください。 | _ |

CD/MP3/WMA

| 症 状 | 原因 | 処 置 | 参考 ページ |
|--|--|---|----------------------|
| CD/MP3/WMA モードに切り替わら ない。 | CD/MP3/WMAが挿入されて いない。 | CD/MP3/WMAを挿入してく ださい。 | _ |
| 再生が始まるまでに 時間がかかる。 または止まる。 | MP3/WMAディスクを再生する 場合ディスクに記録されているフォ ルダ、ファイル階層が多い。 | ファイルのチェックに時間がかかる 場合があります。MP3/WMA以 外のデータや必要ないフォルダは書 き込まないようにしてください。 | _ |
| ● 再生しなかったり、 大きな雑音が出た り、再生が途中で | ディスクの不良。 | 他のディスクを聞いてみてください。よくなればディスクの不良の可能性があります。 | _ |
| 止まる。 ● 音が飛んだり音質 が悪い。 | ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。 | ディスクのクリーニング(やわらかい布などでディスクの汚れをふきとるなど)をしてみてください。また、キズのあるディスクは使用しないでください。 | ナビゲー ション編 A-18 |
| | ディスクにラベルが貼ってある。 | ラベルがはがれているとこすれたり、製品内部につまって故障の原因になりますので使用しないでください。 | _ |
| | CD-R / RWの特性は書き込みソフト/ハードの組み合わせや書き込み速度に左右され音切れや音飛びをしたり、再生できない場合があります。 | 書き込み速度を遅くすると、安定して焼けますので一番遅い速度での書き込みをお試しください。 | |
| ディスクが入らない。 | 結露している。 | ディスクを取り出して、本機をしば らく放置してから使ってください。 | _ |
| | すでにディスクが入っていて2枚目 を入れようとしている。 | 入っているディスクを取り出してから、次のディスクを入れてください。 | |
| CD-RやCD-RWを 再生できない。 | ディスクがファイナライズされてい ない。 | ディスクをファイナライズしてくだ さい。 | |
| 再生中に大きな雑音 が出たり、音が出な かったり、すぐ次の 曲に移ったりする。 | ファイルの形式と拡張子があってい ない。 | ディスクを交換してください。 (MP3形式でないファイルに 「.mp3」、WMA形式でないファイルに [.wma] の拡張子を付けた CD-R、CD-RWを再生しないでく ださい。) | _ |
| 聞きたいMP3/ WMAファイルが 見つからない。 | MP3ファイルに「.mp3」、WMA ファイルに「.wma」の拡張子が付い ていない。 | MP3ファイルに拡張子「.mp3」、 WMAファイルに拡張子「.wma」の 付いたディスクに交換してくださ い。 | _ |

CD/MP3/WMA

| 症 状 | 原因 | 処 置 | 参考 ページ |
|--|---|---|--------|
| MP3 / WMA ファイルを再生できない。 | CD-DAデータとMP3 / WMAファイルが混在しているディスクを再生しようとした。 | CD-DAデータとMP3/WMAファイルが混在している場合、MP3/ WMAファイルは再生できません。 | _ |
| | MP3ファイルに「.mp3」、WMA ファイルに「.wma」の拡張子が付い ていない。 | MP3ファイルに拡張子「.mp3」、 WMAファイルに拡張子「.wma」の 付いたディスクに交換してくださ い。 | _ |
| | ISO9660のレベル1、レベル2、 Romeo、Jolietに準拠して記録されていない。 | ISO9660のレベル1、レベル2、 Romeo、Jolietに準拠して記録されたディスクに交換してください。 | _ |
| | 対応していないビットレートで記録されている。 | 対応しているビットレートで記録されたMP3/WMAファイルにしてください。 | _ |
| フォルダ名やファイ ル名が正しく表示さ れない。 | ISO9660のレベル1、レベル2、 Romeo、Jolietに準拠して記録さ れていない。 | ISO9660のレベル1、レベル2、 Romeo、Jolietに準拠して記録さ れたディスクに交換してください。 | _ |
| ファイル再生が記録 した順と異なる。 | MP3/WMAファイルの再生順序は、CD-R/CD-RW書き込み時にライティングソフトがフォルダ位置、ファイル位置を並び替える可能性があります。 | ライティングソフトウェアによっては、フォルダ名、ファイル名のはじめに数字(01、02など)を付けることにより、再生順を指定できる場合があります。ライティングソフトウェアの取扱説明書でご確認ください。 | _ |
| CDのアーティスト名 (タイトル名)などが 異なって表示される。 | Gracenoteデータベースは全てのタイトル名の取得、正確性を保証するものではありません。(同じ条件のCDが存在する場合、誤って表示されることがあります。) | カスタムアップデート(個別更新)を してタイトル情報を更新してくださ い。 | B-17 |

その他

SD/USB

| 症状 | 原因 | 処 置 | 参考ページ |
|--|---|---|------------------------|
| SDカードを初期化で きない。 | 誤消去防止スイッチを「LOCK」方向にしている。 | SDカードに誤消去防止スイッチが付いている場合、「LOCK」にしていると初期化できません。「LOCK」を解除してください。 | _ |
| 再生画面を表示しない。 | SDカード未挿入/USB機器未接 続。 | SDカードを挿入またはUSB機器を 接続してください。 | _ |
| 再生が始まらない。 | SDカードを本機で初期化(フォーマット)していない。 | SDカードを本機で初期化(フォーマット)してからファイルを入れて再生させてください。 | ナビゲー ション編 G-27 |
| | 本機で再生できないSDカード/ USB機器を挿入/接続している。 | 再生可能なSDカード/USB機器を 挿入/接続してください。 | A-7、 F-16 |
| | | 対応しているファイル形式で記録されたMP3/WMA/AAC/JPEGファイルにしてください。 | D-7、 H-11、 M-3~5 |
| | 動作モードが間違っている。 | 再生させたい動作モードを選択してください。 | A-22 |
| | 結露している。 | SDカードを取り出して電源を切った状態でしばらく放置してから使用してください。 | A-7 |
| 再生が始まるまでに 時間がかかる。 | SDカードまたはUSB機器に記録 されているフォルダ、ファイル階 層が多い。 | ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3/WMA/AAC/OMA以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。 | _ |
| 再生中に大きな雑音 が出たり、音が出な かったり、すぐ次の 曲に移ったりする。 | ファイルの形式と拡張子があって いない。 | 拡張子を確認してください。 | D-7、 H-11、 M-3~5 |
| ファイルを認識しない。 | フォルダ名、ファイル名が長すぎ る。 | フォルダ名+ファイル名の合計文字数 が半角256文字、全角128文字を超 える場合、認識できません。フォルダ名、 ファイル名を短くしてください。 | _ |
| ファイル再生が記録したい順と異なる。 | SD/USB機器書き込み時(コピー時)にパソコンがフォルダ位置、ファイル位置を並び替える可能性がある。 | SD/USB機器へ書き込む際、パソコン上で期待する順番に並んでいるのを確認し、フォルダごとまとめて書き込む(コピーする)ことで並び順を正しく表示できる場合があります。 | _ |
| MP3 / WMA / AAC ファイルを再生できな い。 | 対応していないファイル形式で記録されている。 | 対応しているファイル形式で記録されたMP3/WMA/AACファイルにしてください。 | D-7、 H-11 |
| | 「音楽ファイル」 モードになってい ない。 | モード切替で 「音楽ファイル」 モード に切り替えてください。 | A-22 |

SD/USB

| 症状 | 原因 | 処 置 | 参考 ページ |
|---|---|--|-----------|
| JPEGファイルを再 生できない。 | 対応していないファイル形式で記録されている。 | 対応しているファイル形式で記録されたJPEGファイルにしてください。 | M-3 |
| | 「画像ファイル」 モードになってい ない。 | モード切替で 「画像ファイル」 モード に切り替えてください。 | A-22 |
| AAC ファイルを再生 できない。 | AACファイルに画像データ(iTunes のアートワークを除く)、映像デー タが混在しているSDカードまたは USB機器を再生しようとした。 | のアートワークを除く)、映像データ、 | 1 |
| ウォークマン®でMP3 /WMA/AACファ イルが再生できない。 | ドラッグ&ドロップ転送を行なっている。 | MP3 / WMA / AACファイルは USBフラッシュメモリを使用して再 生させてください。 | |
| | | ウォークマン®で再生できるファイル形式はOMAのみです。ウォークマン®に付属のx-アブリまたはSonic Stageのアプリケーションを使用することでウォークマン®にMP3/WMA/AACファイルを転送することができます。x-アブリまたはSonic Stageのアプリケーションで転送することで自動的にOMAファイルへ変換され、再生することができます。 | _ |
| USB機器を認識して いない。 | 対応していないUSB機器の可能性 があります。 | 別のUSB機器でためしてください。 | _ |
| V 1/0 V 10 | י ג ש המינון , | 本機で対応しているウォークマン® か確認して下さい。 | F-15 |
| | USB機器が正しく接続されていない。 | 正しく接続されているか確認してく ださい。 | F-16 |
| | USB接続ジャックが正しく接続さ れていない。 | Honda販売店にお問い合せくださ い。 | _ |

SD/USB

| 症 状 | 原 因 | 処 置 | 参考 ページ |
|-------------------------|---|---|------------|
| ジャケット写真が 表示できない。 | MP3/WMA/AACファイルに ジャケット写真が登録されていな い。 | iTunes、Windows Media Player などのアプリケーションを使用して、 パソコンでジャケット写真を登録し てください。 | _ |
| | 登録する画像が対応していない ファイル形式で記録されている。 | 対応しているファイル形式で記録されたJPEGファイルを使用してください。 | _ |
| | 登録されているジャケット写真の 画像サイズが大きい。 | MP3/WMA/AACファイルに登録されているジャケット写真の画像サイズが大きいと表示できない場合があります。 小さい画像サイズのジャケット写真を登録してください。 | H-11 *印 |
| | 1つの音楽ファイルに複数のジャ ケット写真が登録されている。 | 1つの音楽ファイルには、1つの画 像のみ登録してください。 | _ |
| 音楽ファイル再生中 に音飛びが発生する。 | 登録されているジャケット写真の 画像サイズが大きい。 | MP3/WMA/AACファイルに登録されているジャケット写真の画像サイズが大きいと音飛びする場合があります。 小さい画像サイズのジャケット写真を登録してください。 | _ |
| ジャケット写真が小 さく表示される。 | 登録に使用する画像の解像度が小さいと、ジャケット写真表示領域 より小さく表示される場合があります。 | 176×176ピクセル以上、1024×1024ピクセル以下の画像サイズを推奨します。 | _ |

対応ファイル形式につきましては「ア 「再生可能なデータについて」H-11/「画像ファイル(JPEG)について」 M-3を参照してください。

ハンズフリー

| 症状 | 原因 | 処 置 | 参考 ページ |
|---|------------------------------------|--|-----------------------------|
| ビルの谷間などで音 声が乱れる。 | 電波がビルなどにより乱反射したり 電波がさえぎられている。 | 妨害電波を受けない場所に移動して ください。 | |
| 鉄道の高架下や高圧 線、信号機、ネオン サインなどの近くで 雑音が入る。 | それぞれが出す雑音電波が電波に混 入した。 | | _ |
| オーディオの音声に ブーンというノイズ が入る。 | 携帯電話からの電波が混入した。 | | |
| 発信できない。 | 電波が届きにくい場所にいる。 | | |
| 音が出ない。 ● 相手の声が聞こえ | 音量が最小になっている。 | 着信音量、電話音量を調整してください。 | |
| ない。 ● 着信音が聞こえな い。 | 携帯電話が本機より離れすぎてい る。 | 携帯電話を本機に近づけてください。 | _ |
| | | 携帯電話の電波状態を確認してください。 | |
| 相手に声が伝わらない。 | 音量を下げているまたは音声を消し ている。(ミュート中) | 音量を上げるか、ミュートを解除し てください。 | L-10, L-18 |
| 通話後、オーディオ の声が聞こえない。 | 音量を下げているまたは音を消して いる。(ミュート中) | 音量を上げるか、 ● (オプション) を押してミュートを解除してくださ い。 | A-19 ナビゲー ション編 G-3 |
| 携帯電話と接続できない。 | Bluetoothで携帯電話と通信できな い状態になっている。 | 携帯電話の電源を入れなおすか、携 帯電話のBluetooth機能をONに するか、車のエンジンスイッチをO (ロック)→Ⅱ(ON)にしてください。 | _ |
| | Bluetooth対応携帯電話機を使用していない。 | 対応電話機を使用していないと接続できません。お使いの携帯電話が対応機種どうかホームページよりご確認ください。 | L-31 アドバイス |

DVD

| 症 状 | 原因 | 処 置 | 参考ページ |
|------------------------------|--------------------------------------|---|----------------------|
| 字幕が出ない。 | 再生しているDVDビデオに字幕が 収録されていない。 | 字幕を表示することはできません。 字幕が収録されているか確認してく ださい。 | _ |
| | 字幕がオフになっている。 | 設定を変えてください。 | I-16 |
| 音声が出ない。 | 静止画、コマ戻し/コマ送り、スロー 戻し/スロー送り中。 | 静止画、コマ戻し/コマ送り、スロー 戻し/スロー送りを止めて通常再生 してください。 | _ |
| 再生を始めない。 | ディスクが入っていない、または、 裏向きにセットされている。 | 印刷面を上にして、正しくセットし てください。 | _ |
| | ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。 | | ナビゲー ション編 A-18 |
| | ディスクにラベルが貼ってある。 | ラベルがはがれていると、こすれたり製品内部につまって故障の原因になりますので使用しないでください。 | _ |
| | 結露している。 | ディスクを取り出して、本機をしば らく放置してから使ってください。 | _ |
| | 本機で再生できないディスクを入れ ている。 | 本機で再生できるディスクを入れて ください。 | M-4 |
| | 本機で再生できないリージョン 番号のDVDビデオを入れている。 | 本機のリージョン番号は「2」です。 リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」のDVDビデオを 再生してください。 | I-30 |
| | 視聴制限の機能が働いて、本機が DVDビデオの再生を禁止している。 | 初期設定の視聴制限レベルを確認し てください。 | I-28 |
| "◇" (禁止マーク)を表示するだけで、操作ができない。 | | 再生しているディスクまたは場面では、その操作をすることはできません。 (ディスクに付属されている説明書もあわせてご覧ください。)再生しているディスクを確認してください。 | _ |
| 音声や映像が乱れる。 | ディスクに汚れ、キズがある。 | ディスクの汚れを拭きとってくださ い。また、キズのついているディス クは使用しないでください。 | 1 |
| | 振動の生じるところで使用している。 | 本機に振動が加わると、音飛びをしたり、映像が乱れることがりあります。振動が止まると、通常の動作に戻ります。 | _ |

DVD

| 症 状 | 原 因 | 処 置 | 参考 ページ |
|---------------------------------|--|---|--------|
| 音声言語/字幕言語 が切り替わらない。 | 再生しているDVDビデオに、1つ の言語しか収録されていない。 | 故障ではありません。複数の言語が 収録されていないディスクの場合は、 言語を切り替えることはできません。 | _ |
| | 再生しているDVDビデオが、言語 の切り替えを禁止している。 | 故障ではありません。言語を切り替 えることはできません。 | _ |
| 各種設定で選んだ音 声言語/字幕言語に ならない。 | 再生しているDVDビデオに収録されていない言語を選んでいる。 | ディスクに収録されていない言語に は切り替えられません。この場合は、 ディスクに収録されている言語のい ずれかで再生してください。 | _ |
| 字幕が消せない。 | 再生しているDVDビデオが、字幕 を消すことを禁止している。 | 故障ではありません。字幕を消すこ とはできません。 | _ |
| 各種設定で選んだア スペクト比にならな い。 | 再生しているDVDビデオに収録されていないアスペクト比を選んでいる。 | ディスクに収録されていないアスペクト比には切り替えられません。この場合は、ディスクに収録されているアスペクト比のいずれかで再生してください。 | _ |
| アングルを切り替え ることができない。 | 再生しているDVDビデオには、1 つのアングルしか収録されていない、または、一部の場面にのみ、複数のアングルが収録されている。 | 複数のアングルが収録されていない ディスク/場面では、アングルを切り替えることはできません。アング ルが収録されている所で切り替えて ください。 | _ |
| | 再生しているDVDビデオが、アン グルの切り替えを禁止している。 | 故障ではありません。アングルを切 り替えることはできません。 | _ |
| タイトルを選んで決定(実行)しても、再生が始まらない。 | 視聴制限の機能が働いて、本機が DVDビデオの再生を禁止している。 | 初期設定の視聴制限レベルを確認し てください。 | I-28 |
| 視聴制限をしている のに、再生が制限さ れない。 | 再生しているDVDビデオには、視聴制限が収録されていない。 | 故障ではありません。視聴制限をすることはできません。 | _ |
| 視聴制限を解除できない。 | 暗証番号が間違っている。 | 正しい暗証番号を入力してください。 | _ |
| / & V 1 ₀ | 暗証番号を忘れてしまった。 | 「0000」と入力してください。 | |
| DVDメニューが外国 語で表示される。 | "メニュー言語"が、外国語に設定されている。または外国語のみで収録されている。 | "メニュー言語"を日本語に設定すると、ディスクに日本語が収録されていれば、DVDメニューが日本語で表示されます。メニュー言語を確認してください。 | I-24 |
| VRディスクを再生で きない。 | ファイナライズしていない。 | ディスクをファイナライズ処理をし てください。 | _ |

Digital TV

| 症状 | 原因 | | 参考ページ |
|-----------------------|--|---|--------------|
| 映像が出ない。 | miniB-CASカードを挿入していない。 miniB-CASカードが裏返しで挿入されている。 | miniB-CASカードを正しく挿入してください。 | A-8 |
| 文字スーパーが出ない。 | 文字スーパーのある番組を選局していない。文字スーパー表示設定で"表示しない"にしている。受信モードがワンセグである。 | 文字スーパー表示設定で言語を選択 してください。また、ワンセグの場 合文字スーパーは表示されません。 | J-34 |
| 字幕が出ない。 | 字幕のある番組を選局していない。 | 字幕のある番組を選局してください。 | J-36 |
| | 字幕表示の設定がされていない。 | 字幕表示を設定してください。 | J-36 |
| 受信できない。 | ● 走行地域が放送エリア外で、エリア変更が手動に設定されている。 | 視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をしてください。 | J-12 |
| | ● 放送エリア内にいない。 | 地上デジタルテレビ放送は、現在のアナログテレビ放送との混信を避けるために、当初は受信エリアが限られていますが、順次拡大される予定です。お車の走行地域で放送が開始されているか確認してください。また、放送エリア内に移動してください。 | _ |
| | アンテナ電源の設定が正しく設定されていない。 | 本機に付属の地上デジタルTV用フィルムアンテナ以外を接続されている場合、お持ちの取扱説明書にしたがって正しく設定してください。 | _ |
| 映像が止まったりモ ザイクがかかる。 | 受信モードを12セグ固定にしている。 | 自動切替に設定しておくと受信状態が悪くなった場合でも自動的にワンセグへ切り替わるため映像が止まりにくくなります。自動切替に設定してください。 ※自動切替またはワンセグに設定しても放送局によってはワンセグ放送を行なっていない場合があります。その場合12セグのみとなるため受信エリアは狭くなり映像が映らない場合があります。 | J-5、 J-27 |
| | 周りに障害物があるなど、電波状態 が良くない。 | 受信状態が良くなると映像が止まりに くくなります。受信できる場所に移動 してください。 | _ |

Digital TV

| 症 状 | 原因 | 処 置 | 参考 ページ |
|-------------------------------------|---|----------------------------------|--------|
| データ放送や番組表 が表示されるまでに 時間がかかる。 | データ取得中のためです。 | 多少時間がかかることがあります。 しばらくお待ちください。 | _ |
| 本機に設定した内容、 プリセット登録など が消失している。 | ● 初期化を行なった ● 本機の使用を誤った ● ノイズの影響を受けた ● 修理を依頼した などにより本機に設定した内容が消失する場合があります。 | 消失したデータについては補償できません。 | _ |

下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

| メッセージ表示 | 原 因 | 処 置 | 参考 ページ |
|---|--|--|----------------------|
| "リージョンが違いま す。" | リージョン番号が [2] (2を含むもの)または [ALL] 以外のDVDビデオを再生しようとした。 | 本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」のDVDビデオを再生してください。 | I-30 |
| "視聴制限により再生 できません。" | 視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。 | 再生しようとしているDVDビデオの視聴制限レベルにあわせて、視聴制限設定のレベルを変更すると、再生することができます。視聴レベルをあわせてください。 | I-28 |
| "入力されたパスワー ドが違います。" | 入力したパスワードが、登録 してあるパスワードと違う。 | パスワードを入力しないと、視聴制限の設定ができません。正しいパスワードを入力してください。 | I-28 |
| "走行中は映りませ ん。" | 走行中にDVD/iPodビデオ /Digital TV/VTR動画再生 を見ようとした。 | 安全のため、停車しないと、映像(動画)を 見ることはできません。 安全な場所に車を停車させてから、操作し てください。 | _ |
| ● "録音可能な曲数を 超えました。これ以 上録音できません。"● "録音可能な容量を 超えました。これ以 上録音できません。" | 本機の容量が一杯になったため。 | 本機内のデータを削除してから、再度、各操作をしなおしてください。 | _ |
| "再生可能なディスク を入れてください。" | 本機で再生できないディスクを入れている。 ディスクが逆にセットされている。 ディスクに汚れ/異常がある。 音楽用ディスク以外のディスクがセットされている。 VRモードディスクでファイナライズ処理をしていない。 | 本機で再生できるディスクを入れてください。 ディスクを正しくセットしてください。 ディスクの汚れを拭きとってください。 別のディスクを入れてみてください。表示が消えれば、まえのディスクに異常がある可能性があります。 正しいディスクをセットしてください。 書き込みをしたレコーダーでファイナライズ処理をしてください。 | _ |
| "ディスクを入れてく ださい。" | ディスクが入っていない。 | 本機で再生できるディスクを入れてください。 | _ |
| "しばらくお待ちくだ さい。" | ディスクを読込中。 | 表示が消えるまでしばらくお待ちください。 | _ |
| ● "録音に失敗しました。もう一度録音してください。" ● "CDを読み込めませんでした。CDの状態を確認し、もう一度録音してください。" | CDに汚れ、傷がある。 | CDを確認してください。汚れなどを拭き とり、再度録音してください。 | ナビゲー ション編 A-18 |

| 1-32 ×ッセージ | 表示について | | |
|--|---------------------------------|--|---------------|
| メッセージ表示 | 原因 | 処 置 | 参考 ページ |
| "録音中に電源が切れたため、音楽データベースの修復を行なっています。時間がかかる場合もありますが、絶対に電源(エンジンスイッチ)を切らないでください。" | ンスイッチを変更した可能性がある。 | 自動でデータベースの修復を行ないます ので、メッセージ表示が消えるまでそのま までお待ちください。 | _ |
| "再生管理データが読み取れません。一旦電源(エンジンスイッチ)を切ってください。復帰しない場合は音楽データ初期化を行ってください。" | オーディオファイル管理データが一時的に読み取りできない。 | 車のエンジンスイッチを一旦0(ロック)にしてください。30秒以上待ってからエンジンスイッチを I (アクセサリー)または II (ON)してください。それでもメッセージが表示されるときは、録音データの修復を行なってください。 ※復帰しない場合に、初期化(出荷状態に戻す)をすると本機に録音した全てのデータが消えます。 | B-11、 B-12 |
| "iPodと通信できま せん。iPodを再度接 続しなおしてくださ い。" | iPodと通信できない、または iPodと認証できない。 | iPodを本機から一度取り外し、iPodを再接続してください。 | _ |
| "iPodが接続されています。" | iPod接続中にUSBモードを 選択したとき。 | 別売のiPod接続コードを外し、別売の USB接続ジャックにUSB機器を接続し てください。 | F-16、 G-17 |
| "信号が受信できません。[202] | 放送エリア外にいる。 | 放送エリア外では受信できません。 放送エリア内に移動してください。 | _ |
| 中継局を探しますか?" | 地形や周囲の構造物などの影響で受信状態が悪い。 | 受信障害がある環境では放送エリア内で も受信できない場合があります。 受信できる場所に移動してください。 | _ |
| | アンテナの故障が考えられる。 | 停車時に受信レベル確認画面でレベル数値が 40以上あるか確認してください。レベル数 値が低い場合、アンテナの故障や正しく取り 付けられていないことが考えられます。正し く取り付けられているか確認してください。 | J-38 |
| | 車の走行速度が速い。 | 法定速度内でも受信できない場合があり ます。スピードを落としてください。 | _ |
| | パソコンや携帯電話などを使 用している。 | 車内で使用している電子機器、無線利用機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。また、違法無線局などの影響を受ける場合があります。 | _ |
| | 放送エリア内にいるが、受信 できない。 | 社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa)で公表されている放送エリアのめやすは固定受信機を想定しているため、車載機では放送エリア内でも受信できない場合があります。受信できる場所に移動してください。 | _ |

| メッセージ表示 | 原因 | 処 置 | 参考ページ |
|--|---|--|----------------------|
| "B-CASカードの交 換が必要です。" | miniB-CASカードの故障が考えられる。 | B-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。 | J-53 |
| "このB-CASカード は使用できません。正 | miniB-CASカードの故障が考えられる。 | B-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。 | J-53 |
| しいB-CASカードを 装着してください。" | miniB-CASカードの挿入方 向が間違っている。miniB-CASカードではない カードを挿入している。 | miniB-CASカードを正しく挿入してください。 | A-8 |
| "パスキーが一致して いません。再度登録 操作を行なってくだ さい。" | 入力したパスキーが本機に設 定されているパスキーと異な る。 | 本機に設定されているパスキーを確認のう え、正しいパスキーを入力してください。 | L-11~ L-13 |
| "登録できませんでした。" | 他のBluetooth機種からの登録が行なわれている。 | ハンズフリーの初期登録を行う際には、誤登録を防ぐために、周囲の他のBluetooth機器の電源はお切りください。 | _ |
| "携帯電話の接続が解 | 携帯電話との接続が切れた。 | 携帯電話を本機に近づけてください。 | _ |
| 除されました。" | | 携帯電話を使用していないと接続できません。お使いの携帯電話が対応機種どうかホームページよりご確認ください。 | L-31 アドバイス |
| "使用できないSD カードが挿入されて | 対応していないSDカードが 挿入されている。 | 別のSDカードで試してください。 | _ |
| います。" | SDカードを正しくフォー マットしていない。 | 本機でSDカードの初期化(フォーマット) を行なってください。 | ナビゲー ション編 G-27 |
| "対応していない機 器が接続されていま す。" | 対応していないUSB機器が接続されている。 | 別のUSBフラッシュメモリ∕ウォークマン®で試してください。 | _ |
| "USB機器を接続してください" | USBモード選択中にUSB ケーブルにUSB機器が接続されていない。 | 別売のUSBケーブルにUSB機器を接続 してください。 | F-16 |
| "ビデオモードに対応 していません。" | ビデオモードに対応していな いiPodを接続している。 | ビデオモードに対応していないのでiPod でビデオの再生はできません。 | _ |

M-34 用語説明

AAC

「Advanced Audio Coding」の略で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。 MP3/WMAよりさらに高圧縮にもかかわらず原音にかぎりなく近い高音質にて再生が可能です。

ATRAC AD(アトラックエーディー)

ATRAC Audio Device の略です。ソニーによって開発されたウォークマン $_{6}$ 等で採用されているメディアフォーマットです。x-アプリやBeat Jamといったアプリケーションから著作権保護された曲などを転送することができます。

ATRAC3

「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略で、高音質、高圧縮を両立させた圧縮技術です。元のファイルを約1/10のサイズに圧縮することができます。

ATRAC3 plus

ATRAC3との互換性を維持しながらさらに圧縮技術を進化させた音声圧縮技術です。

DRM(デジタル著作権管理)

デジタルデータの著作権を保護する技術。音声・映像ファイルの複製を制限することで不正利用を防ぎます。著作権保護された楽曲を再生するには、著作権保護に対応した機器で再生する必要があります。iTunes Storeやmora winといった音楽配信サイトで購入できる楽曲は著作権保護されているものがあります。

DTS: Digital Theater System

デジタル・シアター・システムズ社が開発した映画館用の高音質サラウンドシステム「DTS サラウンドシステム」の家庭用デジタルサラウンドフォーマットです。

DTS2.0 Channel

DTS用外部サウンドデコーダを使用せずにDTSのマルチチャンネル音声をステレオ環境で聞くことができます。

ID3タグ/WMAタグ

MP3ファイル、WMAファイルには、ID3タグ、WMAタグと呼ばれる付属文字情報を入力する領域が確保されていて、曲のタイトルやアーティスト名などを保存できます。ID3タグ、WMAタグに対応したプレイヤーでID3タグ、WMAタグ情報の表示・編集が可能です。

Joliet(ジュリエット)

Microsoft社が開発したCD上でロングファイル名を扱えるようにした規格です。Jolietではスペースを含む最大64文字までのファイル名に対応したユニコード(文字コード)で記録します。

LB(レターボックス)

16:9のワイド画像をアスペクト比4:3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像を垂直方向に圧縮することによって、4:3のテレビでも、正規の比率で画像を表示します。画面の上下には、黒い帯が入ります。

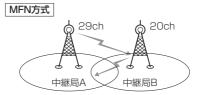
MFN方式

MFNとはMultiple Frequency Networkの略です。

放送中継を用いない(各中継局と周波数を同じにする)SFN方式に対し、MFN方式では放送区域内で中継局の送信チャンネルを複数用いる方法です。

SFN方式 29ch 29ch 中継局A 中継局B

放送波中継を用いないため中継局AとBの 周波数を正確にそろえる(伝える)必要があ ります。



中継局Bでは中継局Aの放送波を受信して別の チャンネルで送信します。

※今までの放送局が受信できなくなった場合でも他のチャンネルにすることにより、その放送局を受信しなおすことが可能です。

MP3

MP3はMPEG Audio Layer3の略で、MPEG Audio Layer3は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聞き取れない音声、不可聴帯域を圧縮するので、元のファイルを約1/10のサイズにすることができます。

OpenMG(オープンエムジー)

ソニー社によって開発されたデジタルコンテンツの著作権管理・保護・配信技術です。(本機では再生中に MA マークが表示されます。)

SDHC(エスディーエイチシー)

アソシエーションによって規格化されたSDメモリーカードの上位規格で、4GB以上の記録が可能。転送速度も高速化され、「CLASS2 (2MB/s)」「CLASS4 (4MB/s)」「CLASS6 (6MB/s)」「CLASS10(10MB/s)」をそれぞれ最低の保証速度としています。

SDカード

小型、軽量のIC記録メディアです。 "SDカード" 対応機器で画像や音楽などのデータを記録することができ、1 枚の "SDカード" に異なる種類のデータを混在して記録することができます。

VBR

「Variable Bit Rate(可変ビットレート)」の略です。一般的にはCBR(固定ビットレート)が多く使われていますが、音声圧縮では圧縮状況にあわせてビットレートを可変することで、音質を優先した圧縮が可能となります。

VTR

市販のVTR機器やポータブルオーディオ機器などの外部機器の出力を入力する機能です。 VTR端子から入力された映像や音は、VTRモードに切り替えることにより、本システムを使って見たり、聞くことができます。

WMA

「Windows Media Audio」の略で、米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。WMAデータは、Windows Media Player ver.7以降を使用してエンコードすることができます。Microsoft、Windows Media、Windowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

アスペクト比

画面の縦、横のサイズの比率のことです。アスペクト比には、4:3(普通のテレビ)と16:9(ワイドテレビ)の2種類あります。

エンコーダ

データを一定の規則に基づいて符号化(データの圧縮や暗号化など)をするソフトウェアです。

エンコード

データを一定の規則に基づいて符号化(データの圧縮や暗号化など)をすることです。エンコードを行なうソフトウェアをエンコーダと呼びます。

音楽配信サイト

音楽を有料または無料でダウンロード提供するインターネット上のサービスサイト(ホームページ)です。

カスタマイズ

お客様の好み使い方にあわせて機能を設定しなおすことです。

コピーコントロールCD/レーベルゲートCD

パソコンなどで音楽データを読み取り、データ化、保存ができないように処理してあるCDのことです。コピーコントロールCD、レーベルゲートCDには下記のマークが付与されています。で使用になる前に、必ずパッケージなどに同梱されている説明書をお読みください。

サンプリング周波数

アナログ信号からデジタル信号への変換(AD変換)を 1 秒間に何回行なうかを表わす数値のことです。

視聴制限

DVDビデオの機能の1つで、プレーヤー側(本機)で設定している視聴制限レベルに応じて、DVDビデオの再生が制限されます。制限のしかたはディスクによって異なり、全く再生ができない場合や不快な場面をとばして再生する場合などがあります。

※視聴制限が収録されていないDVDビデオもあり、この場合は、再生を制限することはできません。

字幕放送

画面上に、セリフなどの字幕を表示できる放送です。

本機では、字幕をOFFにしたり、字幕の言語を切り替えたりできます。

受信レベル

アンテナから入ってくる電波の質(信号と雑音の比率)です。

受信チャンネルや天候、季節、時間帯、受信している地域、車のある場所、アンテナ接続ケーブルの長さなどによって影響を受けます。

セッション

CD-R、CD-RWでは、書き込みをする度にデータの前後にリードイン、リードアウトという領域が付加されます。このリードイン、データ、リードアウトの固まりを、"セッション"と言います。本機は、同じディスクに音楽データとMP3データが混在する場合、最初のセッションに記録されているデータしか再生できません。(ディスクによっては再生できない場合もあります。)

セッションをクローズした後に、データを追加した場合は、第2セッション以降に書き込まれるので、本機では再生できません。

タイトル、チャプター

DVDビデオに収録されている内容は、いくつかの大きな区切り(タイトル)に分かれている場合があります。

また、1つのタイトルは、いくつかの小さな区切り(チャプター)に分かれている場合があります。各タイトルに付けられた番号をタイトル番号と呼び、各チャプターに付けられた番号をチャプター番号と呼びます。

地上デジタルテレビ放送/ワンセグ

・地上デジタルテレビ放送

2003年12月に一部地域で放送が開始された、地上波によるデジタルテレビ放送です。UHFの 周波数帯域を利用して送信されます。

デジタル信号で大量の情報を扱えるので、多チャンネルの放送を高画質・高音質で楽しめます。 くっきりはっきりした高画質のHDTV(高精細度テレビ)や、文字や画像などのデータ放送があります。 ※本機はハイビジョン放送には対応していません。

・ワンセグ

地上デジタルテレビ放送による携帯受信機向け放送サービスです。

著作権

著作者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

データ放送

お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えばお客様のお住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。

ディエンファシス

録音時にあらかじめ決められた特性で高域部のレベルを上げて処理することをプリエンファシスと言い、プリエンファシスは再生時に録音時とは逆の特性で高域部のレベルを下げる処理を行ないます。 この再生時の処理のことをディエンファシスと呼びます。

デバイスアドレス

機器が最初から持つそれぞれの固有のアドレス(12桁の英数字)です。パスキー入力を行なって接続した通信相手に機器情報として送信されます。デバイスアドレスは変更できません。

転送

パソコンからメディアまたはメディアからパソコンに曲を移すことです。

トラック

CDに収録されている曲の区切り(1曲分)をトラックと呼びます。各トラックに付けられた番号をトラック番号と呼びます。

パスキー

Bluetooth接続には、接続相手の機器を確認する認証機能があります。Bluetooth機能搭載機器同士が初めて通信するときは、お互いに接続を許可するために、それぞれの数字(パスキー)を入力する必要があります。

パラメーター

プログラムの動作を決定する数値や文字を表します。

パン&スキャン(P&S)

16:9のワイド画像をアスペクト比4:3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像の左右をカットして、4:3のテレビで表示します。

ビットレート

1 秒当たりの情報量を表し、単位はbps(bit per second)です。この数字が大きいほど、音楽を再現するために多くの情報を持つことになるため、同じ符号化方式(MP3など)での比較では、一般的に数字が大きい方が良い音になります。(MP3とWMAのように、異なる符号化方式の場合、単純な比較はできません。)

ポッドキャスト

インターネットを使って配信されている音声データを誰でも気軽に好きなときに聞くことができるしくみで、iPodなどのオーディオプレーヤーと組み合わせると、音声・動画ファイルの最新データを自動的に蓄積することができます。

マスストレージクラス

正式名称はUSBマスストレージクラスといい、USB接続された周辺機器を外部ドライブとして認識させる仕組みのことです。デジタルカメラ関連製品でよく使われています。

マルチビュー放送

1 チャンネルで主番組・副番組の複数映像が送られる放送です。

例えば野球放送などでは主番組は通常の野球放送、副番組はそれぞれのチームをメインにした放送が 行なわれます。

ルートフォルダ

ツリー型ディレクトリ構造の最上層ディレクトリにあるフォルダのことをさします。

1125i(1080i)

デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

525i(480i)

デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。現行のテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。

750p(720p)

デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒でとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

525p(480p)

デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

| 数字・アルファベット | | 番組名と記号 | J-2 |
|---|-----------|---|------------|
| 37 7 7 7 7 1 | | プリセットボタンにメモリーする | |
| AACファイル | H−11 | ・エリア呼出/プリセット呼出 | ····· J-21 |
| ATRAC AD / ATRAC3 / | | 放送局一覧 | ····· M-12 |
| ATRAC3plus ·····F-13 | 8, F-14 | 放送局からの情報を見る | |
| AV MENU画面について | ·· A-10 | リレーサービスの番組を見る | |
| AV SOURCE画面·······A-5 | | 臨時サービスの番組を見る | |
| モードボタンについて | | DSP(音場の設定) ···································· | |
| CD/MP3/WMA | | dts-CDについて | M-5 |
| MP3/WMAの規格について | D-7 | DVD | |
| MP3/WMAファイルについて ···································· | | DVDの初期設定について ···································· | ·····I-22 |
| 再生/操作画面の見かた | | DVD ビデオについて | ·····I-30 |
| トラックリストより再生 | | ・再生ディスク対応一覧表 | ·····I-31 |
| フォルダ選択 | | DVDプレーヤーを使う | ····-I-4 |
| 未録音 CD について | | ・DVDメニューを使う | ·····I-10 |
| 未録音CDを挿入すると | | ・VRモードディスクの再生······ | ·····I-20 |
| CD-TEXT情報······· | | · 音声/字幕言語切替 | I-16 |
| CDの録音方法(自動/手動)の選択···································· | ···· B-4 | ・コマ戻し/コマ送りをする | I-8 |
| CPRM対応···································· | | ・サーチ選択(好きな所から再生) | ·····I-14 |
| Digital TV(12セグ/ワンセグ) | | · 再生一時停止······ | I-6 |
| Digital TV (12セグ/ワンセグ) を見る | | · 再生停止 ···································· | |
| 番組表を見る | | · 時間表示切替······· | ·····I-17 |
| DTVメニューについて | | ・スロー戻し/スロー送りをする | |
| miniB-CASカードについて | | ・タイトルメニューを使う | |
| miniB-CASカードの問合せ先 | | ・チャプターを戻す/進める | ····1–7 |
| miniB-CASカードを入れる/取り出す | | · リピート再生······· | |
| エラーコードについて | | 再生可能ディスク | |
| | | 再生/操作画面の見かた | |
| 視聴エリアの変更をする · | | ディスクに表示されているマークについて… | I-30 |
| 初期スキャン/再スキャン | | FM / AM | |
| 設定 | | FM / AMを切り替える ······ | |
| ・12セグ/ワンセグ自動切替 | ···· J-27 | P1 / P2(ユーザープリセット選局)··········· | |
| ・miniB-CASカードテスト······ | | エリア選局 | |
| · 映像切替 ····· | | オートセレクト選局 | |
| · 音声切替 ······ | ···· J-25 | 選局する | |
| · 字幕切替 ······· | ···· J-36 | 操作画面の見かた | |
| · 受信レベル確認······ | ···· J-38 | 道路交通情報を受信する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| · チャンネル設定······ | ···· J-30 | プリセット(メモリー) | C-8, C-9 |
| ・中継局 · 系列局サーチ設定 | ··· J-28 | Gracenote データベース | |
| ・テレビ/データの設定(サービスの設定) | ··· J-29 | 初期化 | |
| · 時計表示設定······ | ··· J-32 | データの書き出しをする | |
| · 文字スーパー切替······ | ··· J-34 | データの取り込みをする | |
| · 郵便番号設定······ | ··· J-26 | データベースについて | |
| 設定を初期化する | ··· J-42 | ローカル/カスタムアップデート | B-13 |
| チャンネルリスト/プリセットリストを | | iPod | |
| クリアする | ··· J-22 | iPod について | |
| データ放送を利用する | ··· J-43 | iPod を接続する ···································· | |
| テレビについて | ···· J-50 | 再生一時停止 | |
| バナー表示について | ····· J-2 | 再生/操作画面の見かた | |
| 番組表を見る | ···· J-10 | 選曲モード選択 | ······ G-5 |

| 対応可能なiPod······· | ·····G-16 | 選曲モード選択 | |
|--|--|---|---|
| トラックリストより選曲 | | 操作可能な機能と組み合わせ | H-9 |
| ビデオモード(ビデオ再生) | | フォーマット(初期化)について | H-9 |
| モード切替 | ·····G-11 | リストより再生 | H-5 |
| JPEG(画像ファイル) | M-3 | Sound(イコライザー設定) | A-31 |
| MCDBB-8, E | | SRS CS Auto(サラウンドの設定)… | A-29 |
| miniB-CASカードについて | J-52 | USB | |
| miniB-CASカードを入れる/取り出す | | USB機器について | F-13 |
| Music Rack | | USB機器を接続する | |
| Music Rackモード イメージ図 | F-6 | ウォークマン _® について | |
| アルバムリストの編集(曲管理) | | · 対応可能なウォークマン® | F-15 |
| アルバム削除 | | 音楽再生/操作画面の見かた | |
| アルバム情報保存 | | 画像再生/操作画面の見かた | F-4 |
| ・再生選択(再生させたくない曲の選択)・ | | 画像ファイル(JPEG)について············ | |
| ジャケット写真登録 | | 再生可能ファイル(音楽/画像) | ·····F-13, F-14 |
| · タイトル編集···································· | | 選曲モード選択 | F-9, F-10 |
| · データベース再検索···································· | | リストより再生(ウォークマン®)········ | F-8 |
| · 文字入力のしかた···································· | | リストより再生(フラッシュメモリ)… | F-5, F-6 |
| お気に入り管理 | | VRモードディスク | |
| お気に入り登録 | | VTR | |
| 機能/構成について···································· | | 接続する | K-3 |
| 再生/操作画面の見かた ···································· | | 操作画面の見かた···································· | |
| ジャンル変更 ···································· | | | |
| 使用容量を確認する | | | |
| 277 11 1 10277 157 | | ア | |
| 選田モード選択 | ····· | , | |
| 選曲モード選択 | | | A 21 |
| · ジャンル一覧····· | ·····E-10 | イコライザー(音質)の設定 | |
| ・ジャンル一覧···································· | E-10 E-12 | イコライザー(音質)の設定······· ウォークマン _® ·······F-2 | |
| · ジャンル一覧····· | E-10 E-12 E-23 | イコライザー(音質)の設定 ウォークマン®F-2 映像調整(明るさ/コントラスト/ | 2, F-14, F-15 |
| ・ジャンル一覧 ・ミュージックエスコート一覧 トラックリストの編集(曲管理) | E-10 E-12 E-23 E-26 | イコライザー(音質)の設定 ················· ウォークマン® ···································· | 2, F-14, F-15 A-25 |
| ・ジャンル一覧 | E-10 E-12 E-23 E-26 | イコライザー(音質)の設定 ···································· | 2, F-14, F-15 A-25 M-31 |
| ・ジャンル一覧 | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 | イコライザー(音質)の設定 ···································· | 2, F-14, F-15 A-25 M-31 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 | イコライザー(音質)の設定 ···································· | 2, F-14, F-15 A-25 M-31 C-2, C-6 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 | イコライザー(音質)の設定 ···································· | 2, F-14, F-15 A-25 M-31 C-2, C-6 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 | イコライザー(音質)の設定 ···································· | 2, F-14, F-15 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 | イコライザー(音質)の設定 ···································· | 2, F-14, F-15 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 E-33 E-4 E-4 E-9 | イコライザー(音質)の設定 ···································· | 2, F-14, F-15 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 E-4 E-4 B-9 B-11 | イコライザー(音質)の設定 ウォークマン® | 2, F-14, F-15 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 E-4 E-4 B-9 B-11 | イコライザー(音質)の設定 ···································· | 2. F-14. F-15 |
| ジャンル一覧 | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 E-4 E-4 B-9 B-11 B-12 | イコライザー(音質)の設定 | 2. F-14. F-15 |
| ジャンル一覧 | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 E-4 E-4 B-9 B-11 B-12 B-4 | イコライザー(音質)の設定 ···································· | 2, F-14, F-15 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 E-4 E-4 B-9 B-11 B-12 B-4 | イコライザー(音質)の設定 | 2. F-14. F-15 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 D-4 E-4 E-8-9 B-11 E-12 E-33 E-12 E-33 | イコライザー(音質)の設定 ···································· | 2. F-14. F-15 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 D-4 E-4 B-9 B-11 B-12 B-4 L-33 L-32 | イコライザー(音質)の設定 | 2. F-14. F-15 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 D-4 E-4 B-9 B-11 B-12 B-4 L-33 L-32 H-9 | イコライザー(音質)の設定 ···································· | 2. F-14. F-15 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 D-4 E-4 B-9 B-11 B-12 B-4 L-33 L-32 H-9 H-9 H-9 | イコライザー(音質)の設定 ···································· | 2. F-14. F-15 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 D-4 E-4 B-9 B-11 B-12 B-4 L-33 L-32 H-9 H-9 H-9 H-9 | イコライザー(音質)の設定 ウォークマン® | 2. F-14. F-15 |
| ・ジャンル一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 D-4 E-4 B-9 B-11 B-12 B-4 L-33 L-32 H-9 H-9 H-9 H-9 H-9 H-2 | イコライザー(音質)の設定 | 2. F-14. F-15 |
| ジャンル一覧 | E-10 E-12 E-23 E-26 E-25 E-27 E-33 D-4 E-4 B-9 B-11 B-12 B-4 L-33 L-32 H-9 H-9 H-9 H-9 H-9 H-2 | イコライザー(音質)の設定 ウォークマン® | 2. F-14. F-15 |

| · Digital TV····· | J-2 | 出荷状態に戻す | M-11 |
|--|----------------|---|-----------|
| _ DTVバナー表示 ······ | | 手動録音 | |
| DTV メニュー | | 初期設定一覧 | |
| · DVD | | スピーカーの設定 | |
| · FM / AM ····· | C-2 | 選局 | |
| · iPod····· | ····· G-2 | DTV | |
| · Music Rack····· | | FM / AM | |
| · SD(音楽) ···································· | ····· H-2 | 選曲 | 0 1 |
| · SD(画像) ······· | ····· H-4 | タッチパネル部 | |
| · USB(音楽) ···································· | ·····F-2 | · CD / MP3 / WMA | |
| · USB(画像) ······ | ·····F-4 | · iPod | |
| · VTR | K-2 | · Music Rack······ | |
| パネル部について | | · SD | |
| 画質調整 | ····· A-25 | · USBF | |
| · 初期値に戻す | ·····A-27 | パネル部 | 2,1 2,1 2 |
| カスタマイズ(Quick)機能について・ | ·····M-2 | · CD/MP3/WMA/SD/Music F | Rack A-13 |
| カスタムアップデート(個別更新) | ··· B-13, B-15 | 全曲録音/選択曲録音 | |
| 画像ファイル | A-23 | 操作ボタン(パネル部) | |
| ・画像を回転させる/ | | 3811 110 2 (7 11 12 22) | , · - |
| リストより画像を選択する | ·····A-24 | | |
| ・スライドショーを表示する | A-23 | タ | |
| 画像ファイル(JPEG)について | M-3 | 中郷民 /玄利民サ チ(Digital TV) | |
| 画面を消す | A-21 | 中継局/系列局サーチ(Digital TV) ···· | |
| 基本設定(フェード・バランス調整)・ | A-36 | 続きメモリー機能(DVD) | |
| 基本操作 | A-4 | ディスク(再生できるディスク) | |
| SDカードを入れる/取り出す | ·····A-7 | ディスクを入れる/取り出す | А-6 |
| 映像の表示について | A-6 | データ管理 | 5.0 |
| オーディオをOFF する | A-9 | Music Rackの機能/構成···································· | |
| ディスクを入れる/取り出す | | Music Rakcへ録音時の注意点 ···································· | |
| モード選択 | | 音楽データの修復 | |
| 緊急放送(TV) | J-48 | 音楽データの初期化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| 高音質モード(録音) | B-7 | 使用容量を確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| 工場出荷状態に戻す | ·····M-11 | 本体情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| 交通情報 | C-10 | 録音設定/データ管理について データベースについて(Gracenote)… | |
| 故障かな?と思ったら | M-15 | データベースについて(Graceriote) ···· データを削除 | IVI-O |
| 個人情報の取り扱いについて | ·····M-11 | | D 10 |
| コピー防止機能付 CD | M-5 | · Music Rack···································· | |
| | | | D 10 |
| | | · Music Rack···································· | |
| Ħ | | | |
| 再生可能メディア | B_3 D_7 | 動作モード(音楽/画像)切替 | |
| 再生できるディスク | | 時計表示 | A-12 |
| 自動録音・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | | | |
| | | ナ | |
| ジャケット写真表示D-7, E-3, I | | • | |
| ジャケット写真を登録する | | ナビゲーション画面を表示する | A-20 |
| 車速連動音量の設定 | | | |
| 受信モード切替(TVの自動→ 12セク | <i>,</i> → | | |

ワンセグの切り替え)·······J-5

| z | |
|---|--|

| Λ |
|---|
| 早戻し/早送りA-14 |
| ハンズフリー |
| 初期登録設定 ···········L-2 |
| · アドレス帳転送········ L-14 |
| ・携帯電話の割り当てを切り替えるL-7 |
| ・削除するL-6 |
| · 自動接続の設定······L-8 |
| · 通話設定(発着信/電話/送話)L-10 |
| ・デバイス名/パスキー変更 ·······L-12 |
| ・優先接続の設定L-9 |
| 通話中に地図画面を表示 ·························· L-29 |
| 電話を受ける ·······L-16 |
| 電品を支げる ・ 着信音量調整············L-16 |
| · 通話拒否 ···································· |
| ・通話切替(携帯→ハンズフリー)······L-19 |
| ・ 週話の音(携帯サバンスプリー) L-19 ・ 電話に出るL-16 |
| |
| ・トーン入力するL-20 |
| ・保留にする ·······L-17 ・ミュートする·······L-18 |
| |
| 電話をかけるL_21 |
| ・アドレス帳からL-26 |
| · 電話番号からL-21 |
| · リダイヤルからL-23 |
| ・履歴からL-23 |
| 登録した携帯電話の情報 ···································· |
| 発着履歴を削除するL-28 |
| ハンズフリーについてL-30 |
| 本機のBluetooth情報·······L-11 |
| 標準モード(録音)···································· |
| ファイル形式 |
| (MP3/WMA/AAC/JPEG) |
| フェード・バランス調整·······A-36 |
| 放送局一覧(TV)···································· |
| 本機で再生できるディスク ···································· |
| |
| _ |
| ₹ |
| 未録音 CD について ························· B-5 |
| 未録音 CD を挿入すると・・・・・・・・・・・ D-4 |
| メッセージ表示について···································· |
| モード選択A-5 |
| 文字の入力方法······E-16 |
| スナッハ/J/J/広······E-16 |
| |
| ヤ |
| maraun |
| 用語説明···································· |

| 5 | |
|--|---|
| リア席モニタ ー ······M-10 |) |
| リピート/ランダム/スキャン/ | |
| シャッフル再生·······A-15 | j |
| ローカルアップデート/ | |
| カスタムアップデート······B-15 | j |
| ローカル/カスタムアップデート········ B-13 | 3 |
| 録音 | |
| Music Rackの機能/構成·······B-8 | 3 |
| Music Rackへ録音時の注意点 ························B-9 |) |
| 音楽データの修復B-11 | |
| 音楽データの初期化B-12 |) |
| 自動/手動の選択······B-4 | ŀ |
| 全曲録音/選択曲録音の選択 ························B-6 | ò |
| 録音可能曲数 ···································· | 3 |
| 録音設定/データ管理についてB-2 |) |
| 録音中止 B-5, D-4 | |
| 録音方法/録音音質選択 ··························· B-6 | ò |